

磯ビーチハウス内部改修本体工事

図 面 リ ス ト			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A－00	表紙・図面リスト	A－19	改修後シャワー室 平面詳細図・展開図 1
A－01	建築工事特記仕様書5-1	A－20	改修後シャワー室 展開図 2
A－02	建築工事特記仕様書5-2	A－21	改修後多目的室 平面詳細図・展開図 1
A－03	建築工事特記仕様書5-3	A－22	改修後多目的室 展開図 2
A－04	建築工事特記仕様書5-4	A－23	改修前身障者室 平面詳細図・展開図
A－05	建築工事特記仕様書5-5	A－24	改修後監視室 平面詳細図・展開図
A－06	工事区分表、配置図、付近見取図	A－25	改修前女子トイレ 平面詳細図・展開図
A－07	工事概要、仕上表	A－26	改修後男子トイレ 平面詳細図・展開図
A－08	改修前平面図	A－27	改修前男子トイレ 平面詳細図・展開図
A－09	改修後平面図	A－28	改修後女子トイレ 平面詳細図・展開図
A－10	改修前・改修後 断面図	A－29	改修後廊下 展開図
A－11	建具仕様書、建具配置図（改修前、改修後）	A－30	改修前公衆トイレ、改修後屋外トイレ 平面詳細図・展開図
A－12	建具表 1	A－31	改修前・改修後 天井伏図
A－13	建具表 2	A－32	部分詳細図（１）
A－14	建具表 3	A－33	部分詳細図（２）
A－15	建具表 4	A－34	部分詳細図（３）
A－16	改修前男子シャワー室 平面詳細図・展開図	A－35	仮設計画図
A－17	改修後更衣室 平面詳細図・展開図 1	A－36	外構詳細図
A－18	改修後更衣室 展開図 2		

建 築 工 事 特 記 仕 様 書			適用	特 記 事 項	適用	特 記 事 項			
Ⅰ.工 事 概 要									
1. 工 事 名 称 磯ピーチハウス内部改修本体工事 2. 工 事 場 所 鹿児島市吉野町9684番地2 3. 工 事 種 目 (・ 新 築 ・ 増 築 ・ 改 修 ・ その他) 4. 工 事 期 間 令和 8 年 3 月 6 日まで				○ 14. 産業廃棄物収集運搬車に係る表示及び書面備え付けについて 両側面に「産業廃棄物の収集又は運搬に供する運搬車である旨」及び「排出事業者名」を表示するとともに、その運搬車に「産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車であることを証する書面」を備え付けること。 [表示例] <table><tr><td>産業廃棄物収集運搬車</td><td>←140ポイント(おおむね縦横50mm)以上の識別しやすい色の文字及び数字</td></tr><tr><td>〇〇株式会社</td><td>←90ポイント(おおむね縦横30mm)以上の識別しやすい色の文字及び数字</td></tr></table> なお、産業廃棄物収集運搬許可業者に委託して収集又は運搬させる場合には、別途「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に基づく、表示規定によること。	産業廃棄物収集運搬車	←140ポイント(おおむね縦横50mm)以上の識別しやすい色の文字及び数字	〇〇株式会社	←90ポイント(おおむね縦横30mm)以上の識別しやすい色の文字及び数字	○ 26. ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について ヤンバルトサカヤスデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の搬出入に当っては、以下の項目を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤスデの棲息が確認された場合は、棲息状況等の調査報告書を監督員に提出し、まん延防止対策を講ずること。(※発生地については、鹿児島市ホームページで確認すること。) 1) 原則、土・樹木等は、発生地区からの搬出を極力おさえ、廃棄木材については、産業廃棄物の取扱いが可能な焼却施設にて、焼却処理を行うこと。 2) 工事区域周辺部への拡散防止のため、周辺部に薬物散布等の措置を行うこと。 3) やむを得ず、土・樹木等を発生地区から搬出する場合は、薬剤処理・蒸蒸後、搬出を行うこと。 4) 発生地区に搬入した建設機材等は、付着土壌の除去並びに薬剤処理後、搬出を行うこと。 5) 未発生地区においても、発生地区からの土・樹木等の搬入や、建設機材の移動等があった場合は、1)～4)の措置が講じられているかを確認すること。
産業廃棄物収集運搬車	←140ポイント(おおむね縦横50mm)以上の識別しやすい色の文字及び数字								
〇〇株式会社	←90ポイント(おおむね縦横30mm)以上の識別しやすい色の文字及び数字								
Ⅱ.建 築 工 事 仕 様									
○ 1. 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官									

章	項	目	特記事項	章	項	目	特記事項	章	項	目	特記事項																																																																																																																						
各章共通事項	1. 適用基準等	○	・建築工事標準詳細図：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・敷地調査共通仕様書：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和元年版) ・公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・営繕工事写真撮影要領(平成31年版)・同解説 ・工事写真撮影ガイドブック(建築工事及び解体工事編)：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・営繕工事における工事関係図書等に関する効率化実施方針：国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 ・営繕工事における工事関係図書等に関する効率化実施要領：関東地方建設局営繕部作成	1 各章共通事項	18. 品質計画	建築基準法により定められた風速 V_0 (※38・) 地表面粗度区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 適用工種・コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事・防水工事 ・石工事・屋根及びとい工事・金属工事	6 コンクリート工事	○1. 一般事項	コンクリートの類別 ※Ⅰ類・Ⅱ類 (6.2.1) 気乾単位容積質量による種類 ◎普通コンクリート・軽量コンクリート (6.2.1) 設計基準強度(F_c) <table><tr><th rowspan="2">種別</th><th colspan="6">普通コンクリートの設計基準強度 F_c (N/mm²)</th></tr><tr><th>15</th><th>18</th><th>21</th><th>24</th><th>27</th><th>30</th></tr><tr><td>部品</td><td>土間</td><td>床・壁</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (6.2.2) 軽量コンクリートの設計基準強度 F_c (N/mm ²)・15・18・21・24・27・() (6.2.2) ※構造体強度補正值(普通ポルトランドセメント) その他のセメント種類は(表6.3.2)による コンクリート打込みから材齢28日までの予想平均気温 θ の範囲(℃) $0 \leq \theta < 8$ $8 \leq \theta$ (6.3.2) 構造体強度補正值(N/mm ²) <table><tr><td></td><td>6</td><td>3</td></tr></table>	種別	普通コンクリートの設計基準強度 F_c (N/mm ²)						15	18	21	24	27	30	部品	土間	床・壁						6	3																																																																																																	
		種別	普通コンクリートの設計基準強度 F_c (N/mm ²)																																																																																																																														
			15			18			21	24	27	30																																																																																																																					
	部品	土間	床・壁																																																																																																																														
		6	3																																																																																																																														
	2. 電気保安技術者	※適用する (1.3.3)	○2. コンクリートの品質		普通コンクリート気乾単位容積質量 ※2.3t/m ³ 程度・() (6.2.3) スランブ <table><tr><th>打込み箇所</th><th>基礎、基礎梁、土間スラブ</th><th>柱、梁、スラブ、壁</th></tr><tr><td>所要スランブ(cm)</td><td>※15・18・</td><td>※18・</td></tr></table> (6.2.4) 部材の位置及び断面寸法の許容差並びにその測定方法 ※6.2.5(1)・() (6.2.5) 合板使用打放し仕上げ種別 (6.2.5)(6.8.2) <table><tr><th>種別</th><th>適用箇所</th><th>J A S 種 別</th><th>合板厚さ</th><th>塗 装</th></tr><tr><td>・ A種</td><td></td><td>※表面加工品</td><td>※B-C</td><td>※12・15</td><td>※有・無</td></tr><tr><td>・ B種</td><td></td><td>・表面加工品</td><td>※B-C</td><td>※12・15</td><td>・有 ※無</td></tr><tr><td>・ C種</td><td></td><td>・表面加工品</td><td>※B-C</td><td>※12・15</td><td>・有 ※無</td></tr></table> (6.2.5) 平たんさ ※表6.2.5・()	打込み箇所		基礎、基礎梁、土間スラブ	柱、梁、スラブ、壁	所要スランブ(cm)	※15・18・	※18・	種別	適用箇所	J A S 種 別	合板厚さ	塗 装	・ A種		※表面加工品	※B-C	※12・15	※有・無	・ B種		・表面加工品	※B-C	※12・15	・有 ※無	・ C種		・表面加工品	※B-C	※12・15	・有 ※無																																																																																														
	打込み箇所	基礎、基礎梁、土間スラブ			柱、梁、スラブ、壁																																																																																																																												
	所要スランブ(cm)	※15・18・			※18・																																																																																																																												
	種別	適用箇所	J A S 種 別		合板厚さ	塗 装																																																																																																																											
	・ A種		※表面加工品		※B-C	※12・15		※有・無																																																																																																																									
	・ B種		・表面加工品		※B-C	※12・15		・有 ※無																																																																																																																									
	・ C種		・表面加工品		※B-C	※12・15		・有 ※無																																																																																																																									
	3. 施工条件	(1.3.5)																																																																																																																															
	4. 技能士	・鉄筋施工(鉄筋組立作業)・コンクリート圧送施工・型枠施工・とび・ブロック建築 (1.5.2) ・鉄工(・構造物鉄工作業・製缶作業)・エーメルパネル施工・石材施工(石張り作業) ・防水施工(・ウレタン系塗膜防水工事作業・シーリング防水工事作業・合成ゴム系シート防水工事作業 ・アスファルト防水工事作業・アクリルゴム系塗装防水工事作業)・タイル張り・建築大工・かわらぶき ・建築板金(内外装板金作業)・左官・サッシ施工・ガラス施工・カーテンウォール施工 ・建具製作(・木製建具手加工作業・アルミ製室内建具製作作業・木製建具機械加工作業) ・内装仕上げ施工(・ボード仕上げ工事作業・鋼製下地工事作業・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・カーペット系床仕上げ工事作業)・塗装(建築塗装作業)・畳製作・表装・造園 ・熱絶縁施工(吹付硬質ウレタンフォーム断熱工事作業)・樹脂接着剤注入施工	2 仮設工事		1. 監督員事務所	※設ける(規模：・1号(10m程度)・2号(20m程度)・3号(35m程度)・4号(65m程度) (2.3.1) ・5号(100m程度)・設けない ・仮設便所・工事用電話・設置する備品等の種類及び数量(監督員との協議による) 仕上げは下表を標準とする。 <table><tr><th>部位等</th><th>仕 上 げ</th></tr><tr><td>床</td><td>合板張り又はビニル床シート張り</td></tr><tr><td>内壁、天井</td><td>合板又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td></tr><tr><td>屋根</td><td>塗装溶融垂鉛めつき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り</td></tr></table>		部位等	仕 上 げ	床	合板張り又はビニル床シート張り	内壁、天井	合板又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り	屋根	塗装溶融垂鉛めつき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り	○2. 工事用水	構内既存の施設 ※利用できない・利用できる (※有償・無償) 構内既存の給水設備を利用する場合は、水道局へ随時給水の申請を行い、水道メーターを設置すること。	○3. 工事用電力	構内既存の施設 ※利用できない・利用できる (※有償・無償)	○4. 敷地調査	平板、周辺設備マンホール等の取り扱い。	○5. その他	※表示板の大きさ等： ※下図による。 設置位置は監督員との協議による。また、取付けは、強風等に対し安全な工法とする。 (参考例) <table><tr><th>市章</th><th>150*150程度</th><th>シボマーク</th><th>150*150程度以上</th></tr><tr><td>工事名</td><td>○○○○○○○○○新築本体工事</td><td></td><td></td></tr><tr><td>発注者</td><td>鹿児島市長</td><td></td><td></td></tr><tr><td>設計者</td><td>鹿児島市○○局○○部○○課</td><td></td><td></td></tr><tr><td>監理者</td><td>鹿児島市○○局○○部○○課</td><td></td><td></td></tr><tr><td>施工者</td><td>○○○○建設株式会社</td><td>連絡先</td><td>○○</td></tr><tr><td>工 期</td><td>令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日</td><td></td><td></td></tr></table>	市章	150*150程度	シボマーク	150*150程度以上	工事名	○○○○○○○○○新築本体工事			発注者	鹿児島市長			設計者	鹿児島市○○局○○部○○課			監理者	鹿児島市○○局○○部○○課			施工者	○○○○建設株式会社	連絡先	○○	工 期	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日			○1. 埋戻し及び盛土	種別・A種 ※B種・C種・D種 (3.2.3)(表3.2.1) 各層厚さ ※300mm程度ごとに締め固める	○2. 地均し	工事完了後の整地は建物周囲2m程度の範囲について水はけよく地均しを行う。 ただし、仮設等で使用した範囲については原形に復する。	○3. 建設発生土の処理	※(熊本建)処分場へ搬出するものとする。その他処分場にて投棄処分を行う場合は、必ず処理場変更願承諾申請書を提出し、監督員にその承諾を得るものとする。 ・構内指示の場所にたい積 ・構内指示の場所に敷き均し ・存置する ※存置しない (3.3.3)	○1. 砂利地業	材料 ◎再生クラッシュヤラン・切込砂利及び切込碎石 厚さ ※60・() (4.6.2) 再生クラッシュヤランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。	○2. 砂地業	厚さ ※30・() (4.6.3)	○3. 捨コンクリート地業	厚さ ※50・() (4.6.2)(4.6.4)	○4. 床下防湿層	施工箇所 ※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ビッド下を除く) 材料 ※ポリエチレンフィルム・() 厚さ ※0.15・() 重ね合せ及び基礎梁際の折り下がり方は、250mm程度とする。	○1. 鉄筋の種類	※JISG3112・JIS3117 (5.2.1)(表5.2.1) <table><tr><th>種類の記号</th><th>呼び名(mm)</th></tr><tr><td>◎SD295</td><td>D16以下</td></tr><tr><td>・SD345</td><td>D19以上</td></tr><tr><td>・SD390</td><td>D29以下</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table> ・高強度せん断補強筋(建築基準法第37条認定を受けたもの、種別、使用部位、加工：() ※図面による	種類の記号	呼び名(mm)	◎SD295	D16以下	・SD345	D19以上	・SD390	D29以下	・		2. 溶接金網	・鉄線の形状、網目寸法及び鉄線の径： ※図示による (5.2.2)	○3. 継手及び定着	柱及び梁の主筋 (※D19以上・) その他の鉄筋 (※D16以下・) ※重ね継手 ※ガス圧接 (5.3.4)	○4. 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔	かぶり厚さは目地底から算定する。 ※(表5.3.6)による・構造特記仕様書による・図示による ・耐久上不利な箇所及び鉄筋のかぶり厚さ <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>鉄筋のかぶり厚さ(mm)</th></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	施 工 箇 所	鉄筋のかぶり厚さ(mm)			5. 帯筋	形の種別・H形・W-1形・SP形(スパイラル筋)・丸形 (別図2.2)	6. 最上階柱頭補強	※行う・行わない	○7. 壁開口部の補強	一般壁・A形 ※B形・図示 (別図4.3)(表4.3)(表4.4) 耐震壁 ※B形・図示	○8. 土間コンクリート補強	補強箇所 ◎土間・犬走り・()	9. 梁貫通孔の補強形式	補強形式 ※H形・ (別図7.1)(表7.1～3)	○10. 圧接完了後の試験	検査方法・引張試験 ※超音波探傷試験 ※外観試験 (5.4.10)	○11. 各部配筋	図示のないものは、各部配筋参考図による。	7 鉄骨工事	1. 鉄骨製作工場	※製作工場(グレード・H・M・R・J・指定なし) (7.1.3) 施工管理技術者 ※適用する・適用しない (7.1.4)	2. 材料	鋼材 (7.2.1)(表7.2.1) <table><tr><th>種類の記号</th><th>使用箇所</th><th>規格等</th></tr><tr><td>SS400</td><td>図面による</td><td>※JIS規格</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※JIS規格</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※JIS規格</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※JIS規格</td></tr></table> 高力ボルト (7.2.2) ※トルシアン形高力ボルト(セットの種類2種(S 10 T))・JIS形高力ボルト(セットの種類2種(F 10 T)) ・溶融亜鉛めっき高力ボルト(セットの種類1種(F 8 T相当)) 径() 普通ボルト (7.2.3)(表7.2.3) ボルト(※六角ボルト・) ナット(※六角ナット・) ボルト径() アンカーボルト (7.2.4) 構造用材質 (※SNR400・) 建方用材質 (※SS400・) 形状及び寸法() ターンバックル (7.2.6) ターンバックル胴の種類： ※割枠式・() ターンバックルボルトの種類： ※羽子板ボルト・() デッキプレート (7.2.7) 構造用材質 () 形状及び寸法() スタッド (7.2.8) 種類() 柱底均しモルタル (7.2.9) ・無収縮モルタル(製造所：評価名簿による) スカラップ (7.2.10) ※改良型(国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」別図3.11)・() 材料試験 ※規格品証明書を提出	種類の記号	使用箇所	規格等	SS400	図面による	※JIS規格			※JIS規格			※JIS規格			※JIS規格	3. 工 作 一 般	仮組・実施する ※実施しない (7.3.10) 高力ボルト及び普通ボルトのゲージ、ピッチ、ヘリあき等(国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による)	有限会社アイデア設計		磯ピーチハウス内部改修本体工事		A-2	Ver.R70623
	部位等	仕 上 げ																																																																																																																															
床	合板張り又はビニル床シート張り																																																																																																																																
内壁、天井	合板又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り																																																																																																																																
屋根	塗装溶融垂鉛めつき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り																																																																																																																																
市章	150*150程度	シボマーク	150*150程度以上																																																																																																																														
工事名	○○○○○○○○○新築本体工事																																																																																																																																
発注者	鹿児島市長																																																																																																																																
設計者	鹿児島市○○局○○部○○課																																																																																																																																
監理者	鹿児島市○○局○○部○○課																																																																																																																																
施工者	○○○○建設株式会社	連絡先	○○																																																																																																																														
工 期	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日																																																																																																																																
種類の記号	呼び名(mm)																																																																																																																																
◎SD295	D16以下																																																																																																																																
・SD345	D19以上																																																																																																																																
・SD390	D29以下																																																																																																																																
・																																																																																																																																	
施 工 箇 所	鉄筋のかぶり厚さ(mm)																																																																																																																																
種類の記号	使用箇所	規格等																																																																																																																															
SS400	図面による	※JIS規格																																																																																																																															
		※JIS規格																																																																																																																															
		※JIS規格																																																																																																																															
		※JIS規格																																																																																																																															
16. 部分使用	・有(部分使用の場所等)	一級建築士 第 167420 号		建築工事特記仕様書 5-2																																																																																																																													
17. 指定部分	・有(範囲、時期については監督員の指示による)	山之内 和比古		鹿児島市建設局建築部建築課																																																																																																																													

19
内装工事

○ 6. せっこうボード、その他ボード及び合板張り

せっこうボード、その他ボード類

(19. 7. 2～3)(表 19. 7. 1～5)

種 類	種 別	張 り 方		厚 さ		備 考
○ せっこうボード	GB-R ・ GB-S ・ GB-F ・ GB-L	下地張り	天井	※ 突付け ・ 継目処理	・ 突付けV目地 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0 ・
			壁	・ 突付け ・ 継目処理	・ 突付けV目地 ・ 目透し	・ 9.5 ※ 12.5 ・ 15.0 ・
・ 化粧せっこうボード	GB-D	上張り	天井	※ 突付け ・ 継目処理	・ 突付けV目地 ・ 目透し	◎ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0 ・
			壁	・ 突付け ・ 継目処理	・ 突付けV目地 ・ 目透し	・ 9.5 ※ 12.5 ・ 15.0 ・
・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様 (GB-D)	直張り	天井	※ 突付け ・ 継目処理	・ 突付けV目地 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 910×910
	・ 木目模様 (裏裱付) (GB-D)		・ 突付け ・ 継目処理	・ 突付けV目地 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0 ・	
○ 無石綿けい酸カルシウム板			天井	・ 突付け ・ 継目処理	・ 突付けV目地 ・ 目透し	◎ 6 ◎ 8 ・ 10 ・ 12 ・
・ 木毛セメント板	・ 難燃木毛セメント板 (2級以上) ・ 断熱木毛セメント板	・ 30分耐火以上 ・ 準不燃	継目用金物		・ 15 ・ 20 ※ 25 ・ 30 ・ 40 ・ 50	※ 不燃 ・ 準不燃 ※ 455×910 防火認定は準不燃とし専用軽鉄下地材付き

合板類

材 種	樹 種 など	厚 さ(mm)			工 法
・ 普通合板	・ 生地のまま又は透明塗料塗りの場合 (・ ラワン ・ しな ・)	・ 5.5	・ 9	・ 12	・ A種 ※ B種
	・ 不透明塗料塗りの場合 (・ ラワン ・ しな ・)	・ 5.5	・ 9	・ 12	・ A種 ※ B種
・ 特殊合板	・ 天然木化粧合板の化粧単板 (・ ラワン ・ しな ・)	化粧単板厚 ※ 0.3未満			・ A種 ※ B種
	・ 特殊加工化粧合板の仕上りの種類 (・)	板厚 ・ 4.2			・ A種 ※ B種

下地 ・ 軽量鉄骨下地 ・ 木下地 ・

7. 壁紙張り

施工箇所	壁紙の種類					防火性能の級別	素地ごしえ
	紙	織物	ビニル	化学繊維	無機質		
	・	・	・	・	・	※ 1級 ・ 級	・ A種 ※ B種
	・	・	・	・	・	※ 1級 ・ 級	・ A種 ※ B種
	・	・	・	・	・	※ 1級 ・ 級	・ A種 ※ B種

○ 8. 断熱・防露

(19. 9. 2～3)

種 類	施行箇所	厚さ(mm)	品 質 等
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材	※ 2種b	・ 一般部 ・	・ 20 ・ 45.50
	※ 3種b	・ 屋根 ・ ビット上部	・ 20 ・ 45.50
・ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)	※ 断熱材補修部分	・ 一般部 ・ 熱橋部	・ 15 ・ 25.40
	特定フロンを使用しないもの 難燃性 (※ 3級 ・) ※ A種 1 ・ A種 1H 製造所 : 監督員の承諾する製造所		

○ グラスウール24kg/m³

○ 9. その他

- ・ メラミン樹脂化粧板 厚さ(mm) ※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5～3.0
- ・ 内装プレハブ工法: 製造所の仕様による
- メラミン不燃化粧板 厚さ3.0mm

20
ユニット及びその他の工事

1. フリーアクセスフロア

床面から仕上り材天端までの寸法 ※ 100 ・ 110 ・ (20. 2. 2)

表面仕上材 ※ カーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル (・ 置敷タイプ ・ パネル一体タイプ)

床パネルの材質 ※ アルミ合金ダイカスト製 ・ スチール製又は複合材等 ・

寸法 ※ 450角以上、600角以下 ・

適用地震時水平震度(Ks) (1階及び地階) ※ 0.6以上 ・

(中間階) ※ 0.6以上、1.0以下 ・

(最上階) ※ 1.0以上 ・

耐荷重性能 ※ 3,000N(製造所は評価名簿による) ・ 5,000N ・

空調用孔あきパネル 枚数 () 材質 ()

コンセント開口 適用室 ()

コンセント部分以外にフリーアクセスフロア内からフロア面上へ配線取り出し開口を全パネルに有すること。

試験方法は、JIS A 1450(フリーアクセスフロア試験方法)による。

特記以外の仕様は製造所の仕様とする。

2. 可動間仕切り(既製間仕切り)

(20. 2. 3)

構造形式	表面板及び厚さ	パネル仕上り	パネル見込み
※ パネル式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度)	※ 60以上
・ スタッド式		・	・ 50
・ スタッドパネル式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度)	※ 30以上
	スタッド アルミニウム製 40角	・	・

品質 JIS A 6512 又は 評価名簿による

3. 移動間仕切り(スライディングウォール)

(20. 2. 4)

パネル操作方法 ()

パネル表面材の材質 (※ 鋼板 ・)

パネル表面材仕上り (・ 焼付け塗装 ・ 壁紙張り ・)

パネル圧接装置操作方法 () 遮音性能 (・ 一般タイプ(36dB未満) ・ 遮音タイプ(36dB以上))

ハンガーレール 取付下地補強方法 (※ 20. 2. 4(3)ウ) ・

固定方法 (・ あと施工アンカー(材質: ・ 寸法:) ・

製造所 評価名簿による

○ 4. トイレブース

(20. 2. 5)

表面仕上り材 ※ メラミン樹脂系化粧板同等品以上(標準色 アルミ製コーナーエッジ付き)

・ ポリエステル樹脂系化粧板

脚部 ※ 幅木タイプ ・ 足金物型

製造所 評価名簿による

○ 5. 手すり及びタラップ

(20. 2. 6)(20. 2. 12)

種 類	材 料 の 種 別	表面処理(14.2.1～3、表14.2.1～2 による)
○ 手すり	※ ステンレスSUS304	※ HL程度 ・ 鏡面程度 ・ #400
	・ 鉄(亜鉛めっき)	(外部) ※ C種 ・ (内部) ・
・ タラップ	・ アルミ	(外部) ・ (内部) ・
	※ ステンレスSUS304	※ 研磨無し ・
	・ 鉄(亜鉛めっき)	(内外部) ※ C種 ・

ステンレスSUS430を使用する箇所 ()

章 適用

6. 階段滑り止め

材種 ※ SUS ・ () (20. 2. 7)

形状 ※ ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り ・ ゴムタイヤなし

両端フラットエンド ・ 無 ※ 有

幅(mm) ・ 35 ※ 40

取付け工法 ※ 接着工法 ・ 埋込み工法(溶接)

○ 7. 床目地棒

床仕上の異なる箇所には目地棒を入れる。 (20. 2. 8)

・ 黄銅製 4×12 ・ ステンレス製 4×12 ※ ステンレス製 H型 (幅40 内外厚さ2)

8. 黒板及びホワイトボード

(20. 2. 9)

	種 類	寸 法(mm)	色 彩	備 考
・ 黒板	※ 研出し ・ 焼付け		※ 緑 ・ 黒	※ 曲面 ・ スクリーン付引分け
・ ホワイトボード	※ ほうろろ白板		※ 白	・ 曲面 ・ スクリーン付引分け
			※ 白	

黒板及びホワイトボードについて5年保証書を提出すること。なお、保証書は受注者と施工業者の連帯とする。

(製品には、製造年月、製作所記名プレートを取り付ける。)

9. 鏡

厚さ ※ 5mm ・ (20. 2. 10)

○ 10. 表示

・ 対人衝突防止表示 ※ 図示(市販品 ※ ステンレス製 径約30mm ・) ・ 無し

・ 誘導標識、非常用進入口等の表示は消防法に適合する市販品とし、その他は共通詳細図による。 (20. 2. 11)

・ 室名表示(ビクトサイン、室名札) ※ 図示による

11. ブラインド

(20. 2. 13)

形式	スラットの材種	開 閉 方 式	スラットの幅 (mm)	ヘッドボックス及びボトムレール
・ 横形	※ アルミニウム合金	※ キヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式	※ 25 ・	※ 鋼製
・ 縦形	・ アルミスラット ・ クロススラット	※ 2本操作コード式	・ 80 ・ 100	

12. カーテン及びカーテンレール

レール、ブラケットの強さによる区分 ※ 10-90 ・ () (20. 2. 16)(表 20. 2. 1)

カーテンレール ※ アルミニウム及びアルミニウム合金の押出成型材(アルマイト仕上げ)

・ ステンレス製

工法 暗幕用カーテン両端、上部及び召合せ重なり ※ 300mm以上 ・

21
排水工事

1. 屋外雨水排水

材料 ※ 図示による

2. 縁石及び側溝

材料 ※ 図示による

22
舗装工事

1. 路盤

・ 厚さ: ※ 図面による (22. 3. 2)

・ 材料: ※ 再生クラッシュランRC-40 ・ クラッシュランC-40 ・ 図面による (22. 3. 3)

再生クラッシュランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。

・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 4. 2)

・ 再生アスファルトの種類 ・ 60～80 ・ 80～100 ・ ()

・ シールコートの適用: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 3)

・ 表層の加熱アスファルトの混合物の種類: ・ () (22. 4. 4)

・ 切取り検査: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 6)

・ アスファルト混合物等の抽出試験: ・ 行う ※ 行わない

3. コンクリート舗装

・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 5. 2)

・ 寒冷期に施工する場合で早強セメントを用いる場合: ※ 用いない ・ 用いる (22. 5. 3)

・ 注入目地材料のタイプ: ※ 低弾性タイプ ・ ()

・ 溶接金網の網目の形状寸法、鉄線の径: ※ 鉄線径 6mm 網目150mm

4. 透水性アスファルト舗装

・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 7. 2)

・ 路盤材料: フィルター層は良質なシラスとする

5. ブロック系舗装

・ 種類: ・ コンクリート平板舗装 ・ インターlockingブロック舗装 ・ 舗石舗装 (22. 8. 1)

・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 8. 2)

・ ブロックの敷設パターン: ※ 監督員の指示による ・ ()

6. 砂利敷き

・ 構成及び厚さ: ※ 図面による (22. 9. 2)

・ 種別: ・ A種 ・ B種

再生クラッシュランは、原則としてかごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。

有限会社アイデア設計

一級建築士 第 167420 号

山之内 和比古

磯ビーチハウス内部改修本体工事

建築工事特記仕様書 5-5

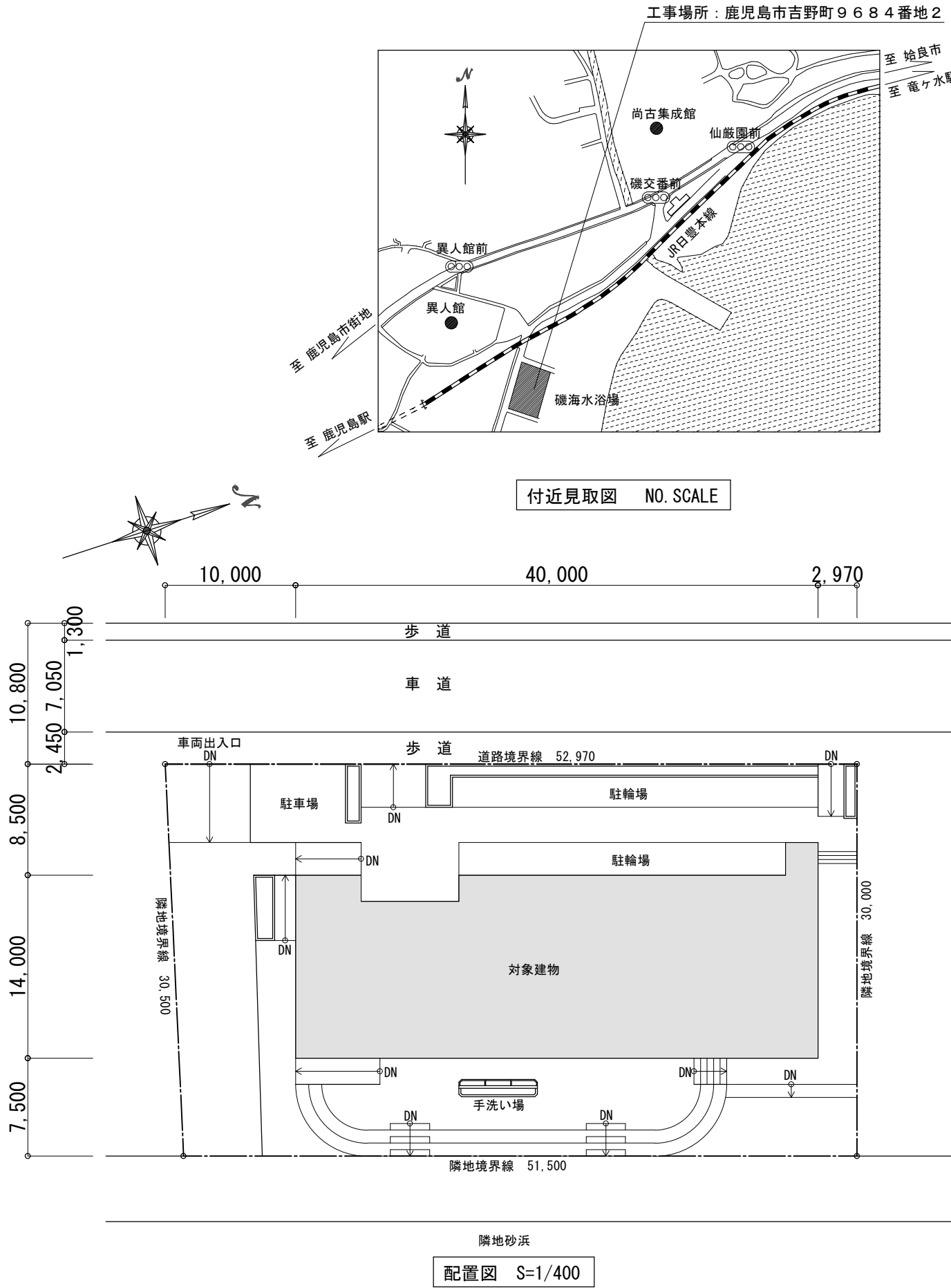
鹿児島市建設局建築部建築課

A-5

Ver.B70623

工事区分表

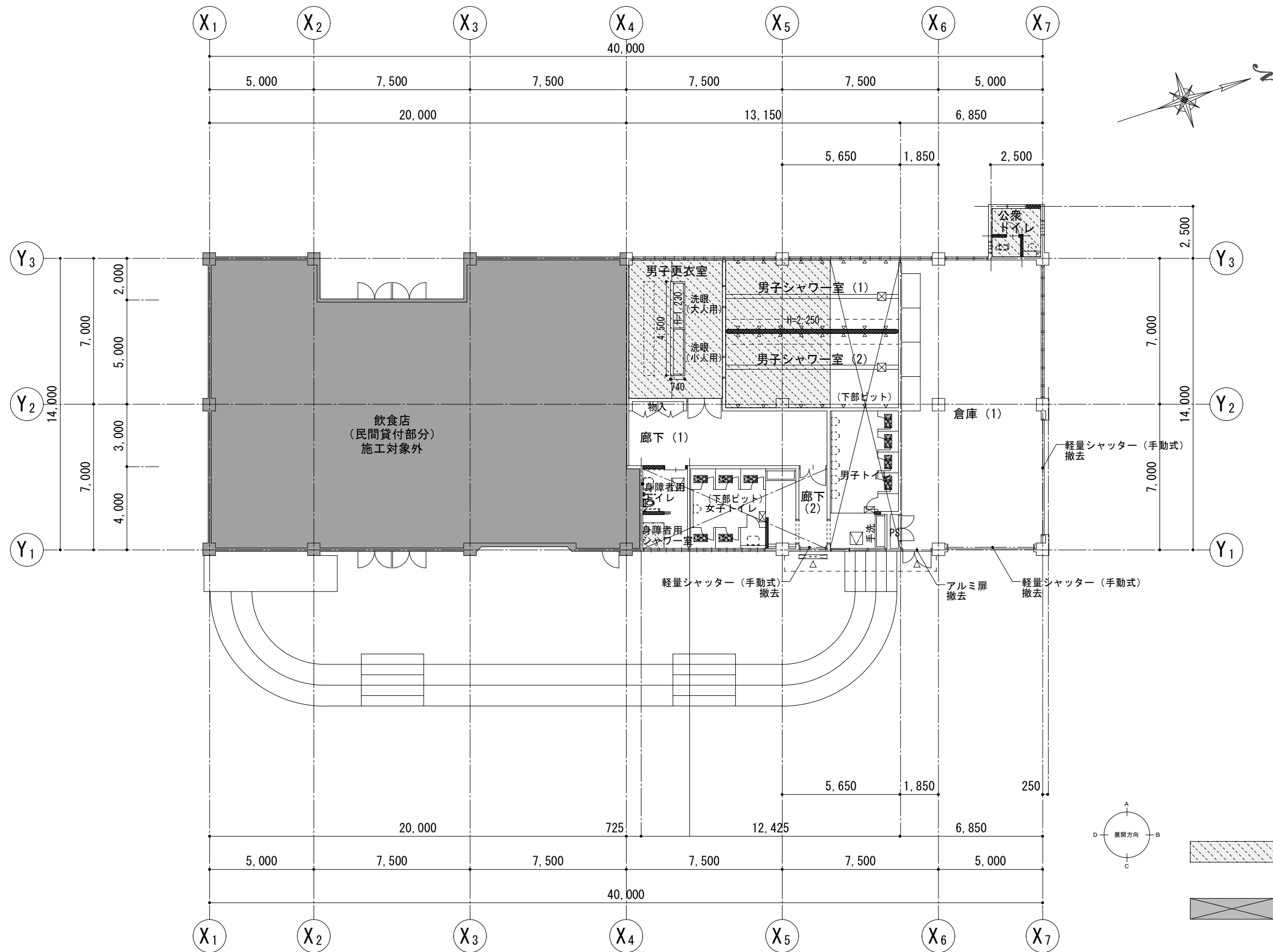
施 工 項 目		機械設備	電気設備	建 築	別途関連業者	備 考
屋 内	天井改修(撤去含む)			○		
	天井点検口及び開口補強			○		
	同上位置の指示	○	○			
	分電盤の取付		○			
	同上開口部の墨出し		○			
	同上開口及び開口補強			○		
	照明器具・弱電機器の取付		○			
	同上開口部の墨出し及び開口		○			
	同上開口部の開口補強			○		
	換気扇・壁有圧扇	○				
	同上開口及び開口補強			○		
	同上電源及びスイッチ		○			
	同上屋内配線配管及びボックス		○			
	空調換気扇用スイッチ及び制御線	○				
	同上屋内配線用配管及びボックス		○			
	衛生器具・トイレ手すり・鏡・有料シャワー	○				
	同上補強裏板（トイレ・バス・シャワー・バス）			○		
	同上補強裏板（面台等）	○				
	シャワー・バス・廊下手すり			○		
	洗面カウンター			○		
	壁付衛生器具周りのシーリング	○				
	汚物流し側板	○				
	衛生機器用電源		○			
	同上屋内配線配管及びボックス		○			
	洗浄用受信ユニット・タッチスイッチの取付用ボックス及び配線	○				
	同上ボックス間の渡り配管		○			
	コブ抜き	○	○			
	同上穴補修	○	○			
	消火器ボックス			○		※消火器・スタンドは備品
	内部仕上げ足場			○		
撤 去 改 修	倉庫天井撤去			○		
	既設衛生器具、既設換気扇、既設配管撤去	○				
	既設和風大便器撤去後のスラブ開口 穴埋め補修(配筋共)			○		
	既設衛生器具、配管撤去後の穴埋め			○		
	1階土間はりつり復旧			○		
	倉庫内配管目隠しカバー	○				
	行政エリアの電気設備の撤去・改修		○			
屋 外	窓→アルミパネル改修	○		○		
	アスファルトはりつり復旧	○				
	ガスボンベ庫	○				
	設備機器用の基礎	○				
そ の 他	屋外フェンス	○				
	電気・通信に伴う建物への引込工事				○	※電気・通信供給業者
	電気に伴う電力供給業者への申請所作成代行		○			
	通信に伴う通信供給業者への申請書作成				○	※施設管理者
	防災設備に伴う計画書及び申請書作成代行		○	○	○	
	量水器設置				○	※民間工事
	民間エリアへの渡り電気配管配線の撤去				○	※民間工事
	行政と民間エリア間の防火区画に伴う貫通処理				○	※民間工事



工 事 概 要		特 記 事 項			
工 事 名 称	磯ビーチハウス内部改修本体工事	解 体 撤 去 工 事	・改修建物の撤去工事については、躯体及び他の仕上げ材を損傷し悪影響を及ぼさないように注意すること。	そ の 他	・内装の仕上使用する建築材料は全て、F☆☆☆☆以上を使用すること。
工 事 場 所	鹿児島市吉野町9 6 8 4 番地2		・部分的な仕上げ材撤去については、専用切断機により切断し施工すること。		・改修工事により、その他の部分を破損した場合は現状復旧すること。
用 途 地 域	都市計画区域 市街化区域 第一種住居地域		・既設取付金具については、取付面の下地部分を撤去し、金物をコンクリート面で切断後		・改修工事のため本工事部分を施工前に現地実測の上、再確認すること。
建 物 概 要	鉄筋コンクリート造 2 階建 建物高さ 11.25m		錆止め塗料（ JIS-K-5674 ）を塗布して部分補修を行うこと。		・建具・ガラス等の新設部分については現地実測を行いメーカー・代理店・請負者の責任の元、施工図作成・強度の確認を承認してから、監督員に提出し監督員の承認を得てから発注・製作にかかること。
建 物 用 途	(08990) 海水浴場管理棟		・金物、鉄筋、錆部、躯体面より番線・金物の出ている場合、躯体面より切断の上、十分錆落としを行い		・既存仕上の取替・塗替部分及び既存との取合部分は、清掃の上既存下地処理・ケレンを行うこと。
工 事 概 要	内部改修本体工事 改修面積 227.1㎡ ①男子シャワー室→男子シャワー室、女子シャワー室、男子更衣室、女子更衣室 ②男子更衣室→多目的シャワー室、多目的トイレ、多目的更衣室、廊下 ③身障者用トイレ、身障者用シャワー室→監視室 ④男子トイレ、女子トイレ、公衆トイレ→男子トイレ、女子トイレ、屋外トイレ ⑤その他（倉庫天井改修、建具改修、スロープ新設）		防錆処理を施して復旧すること。		・改修部分・既存のままの部分は、全て清掃を行い汚れ部を除去すること。


内 部 仕 上 表													
室 名		床高	天井高	床		巾 木		腰 壁 ・ 壁		天 井			備 考
		F L からの高さ	床高からの高さ	下 地	仕 上	仕 上	巾木高	下 地	仕 上	下 地	仕 上	廻り縁	
男子シャワー室	【改修前】	-20～-50	2,620～2,650	コンクリートスラブ（既存のまま） 土間コンクリート（撤去） t=30 モルタルコテ押え（撤去）	50角 モザイクタイル張り（撤去）	壁に同じ(撤去)	ー	コンクリート（一部間仕切、撤去） モルタル（撤去）	100角タイル張り（撤去）	L G S	石綿セメントケイカル板張り G P 塗り(撤去) ※石綿含有	塩ビ製	
男子更衣室 女子更衣室	【改修後】	±0	2,600	土間コンクリート モルタルコテ押え	複層ビニル床シート 厚2.0 張り	床材巻上げ	100	コンクリート（既存のまま） L G S 19＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0 L G S 65＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0	高強度メラミン不燃化粧板 厚3.0 張り (出隅 塩ビ製見切り縁)		ケイ酸カルシウム板 厚6.0 張り E P-G 塗		洗面カウンター(人工大理石) ライニング面台(メラミンボストフォーム) 足洗：立ち上がり面台(人工大理石) 樹脂製グレーチング
男子シャワー室 女子シャワー室		-20～±0	2,600～2,620	コンクリートスラブ（既存のまま） モルタルコテ押え				【新設】 L G S 65 (GW24kg/m³充填)＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0			不燃バスパネル張り		洗面カウンター(人工大理石)・シャワーブース 樹脂製グレーチング
男子更衣室	【改修前】	一部 -15～-35	2,615～2,635	土間コンクリート（撤去） モルタルコテ押え（撤去）	50角 モザイクタイル張り（撤去）	壁に同じ ビニル目地(撤去) ※石綿含有	100	コンクリート（既存のまま） アルミパーテーション（既存のまま） モルタル、出入口（撤去）	素地のまま		石綿セメントケイカル板張り G P 塗り(撤去) ※石綿含有		【撤去】 洗眼・洗面流し
多目的シャワー室	【改修後】	-20～±0	2,600～2,620	土間コンクリート モルタルコテ押え	複層ビニル床シート 厚2.0 張り	床材巻上げ		コンクリート（既存のまま） L G S 19＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0 L G S 65＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0	高強度メラミン不燃化粧板 厚3.0 張り		不燃バスパネル張り		樹脂製グレーチング、洗面器置台 ビニル手摺、〔シャワー椅子（備品）〕
多目的更衣室		±0	2,600					アルミパーテーション（既存のまま） L G S 65＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0			ケイ酸カルシウム板 厚6.0 張り E P-G 塗		洗面カウンター(人工大理石)・カーテンレール 棚、ビニル手摺 〔鏡・水栓・換気扇（設備工事）〕
多目的トイレ								【新設】 L G S 65 (GW24kg/m³充填)＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0					〔鏡・手洗・大便器・オストメイト〕
廊下3								コンクリート（既存のまま） L G S 19	石膏ボード 厚12.5 E P-G 塗				ピクトサイン、ビニル手摺
								【新設】 L G S 65 (GW24kg/m³充填)＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0					
身障者用トイレ 身障者用シャワー室	【改修前】	-20～±0	2,500～2,520	コンクリートスラブ（既存のまま） 一部撤去（図示） モルタルコテ押え（撤去）	50角 モザイクタイル張り（撤去）	壁に同じ(撤去)	ー	コンクリート（一部間仕切、撤去） モルタル（撤去）	100角タイル張り（撤去）		石綿セメントケイカル板張り G P 塗り(撤去) ※石綿含有		【撤去】ステンレス手摺
廊下（1） 廊下（2）		±0	2,600, 2,400	コンクリートスラブ（既存のまま） 土間コンクリート（既存のまま） モルタルコテ押え（既存のまま）	素地のまま	壁下地に同じしV P 塗 ビニル目地(撤去) ※石綿含有	100	コンクリート（既存のまま） モルタルコテ押え(撤去)	G P 塗※石綿含有(撤去)				
監視室	【改修後】		2,500	コンクリートスラブ（既存のまま） 一部新設（モルタルコテ押え共） （図示）	複層ビニル床シート 厚2.0 張り	床材巻上げ		コンクリート（既存のまま） L G S 19 L G S 65	石膏ボード 厚12.5 E P-G 塗 (出隅 塩ビ製見切り縁)		ケイ酸カルシウム板 厚6.0 張り E P-G 塗		
廊下1 廊下2			2,600, 2,400	コンクリートスラブ（既存のまま） 土間コンクリート（既存のまま） モルタルコテ押え（既存のまま）				【新設】 L G S 65 (GW24kg/m³充填)					ピクトサイン、ビニル手摺、消火器ボックス
男子トイレ 女子トイレ	【改修前】	-50	2,550	コンクリートスラブ（既存のまま） モルタルコテ押え（撤去）	50角 モザイクタイル張り（撤去）	壁に同じ(撤去)	ー	コンクリート（一部間仕切、撤去） モルタル（撤去）	100角タイル張り（撤去）		石綿セメントケイカル板張り G P 塗り ※石綿含有		【撤去】手洗い流し、トイレブース
	【改修後】	±0	2,500	コンクリートスラブ（既存のまま） モルタルコテ押え	複層ビニル床シート 厚2.0 張り	床材巻上げ	100	コンクリート（既存のまま） L G S 65＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0	高強度メラミン不燃化粧板 厚3.0 張り (出隅 塩ビ製見切り縁)		ケイ酸カルシウム板 厚6.0 張り E P-G 塗		ライニング面台(メラミンボストフォーム) トイレブース、ビニル手摺
								【新設】 L G S 65 (GW24kg/m³充填)＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0					
公衆トイレ	【改修前】	-100	2,400	土間コンクリート（撤去） モルタルコテ押え（撤去）	50角 モザイクタイル張り（撤去）	壁に同じ(撤去)	ー	コンクリート（一部間仕切、撤去）	100角タイル張り（撤去）	ー	合板型枠コンクリート打ち放し補修の上 アクリルリシン吹付（撤去）	ー	
屋外トイレ	【改修後】	-200	2,500	土間コンクリート モルタルコテ押え	複層ビニル床シート 厚2.0 張り	床材巻上げ	100	コンクリート（既存のまま） L G S 19＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0 L G S 65＋ケイ酸カルシウム板 厚8.0	高強度メラミン不燃化粧板 厚3.0 張り (出隅 塩ビ製見切り縁)		合板型枠コンクリート打ち放し補修の上 アクリル系軒天用仕上げ塗り材ローラー塗り		〔鏡・手洗・大便器・オストメイト 洗面・手摺・換気扇（設備工事）〕

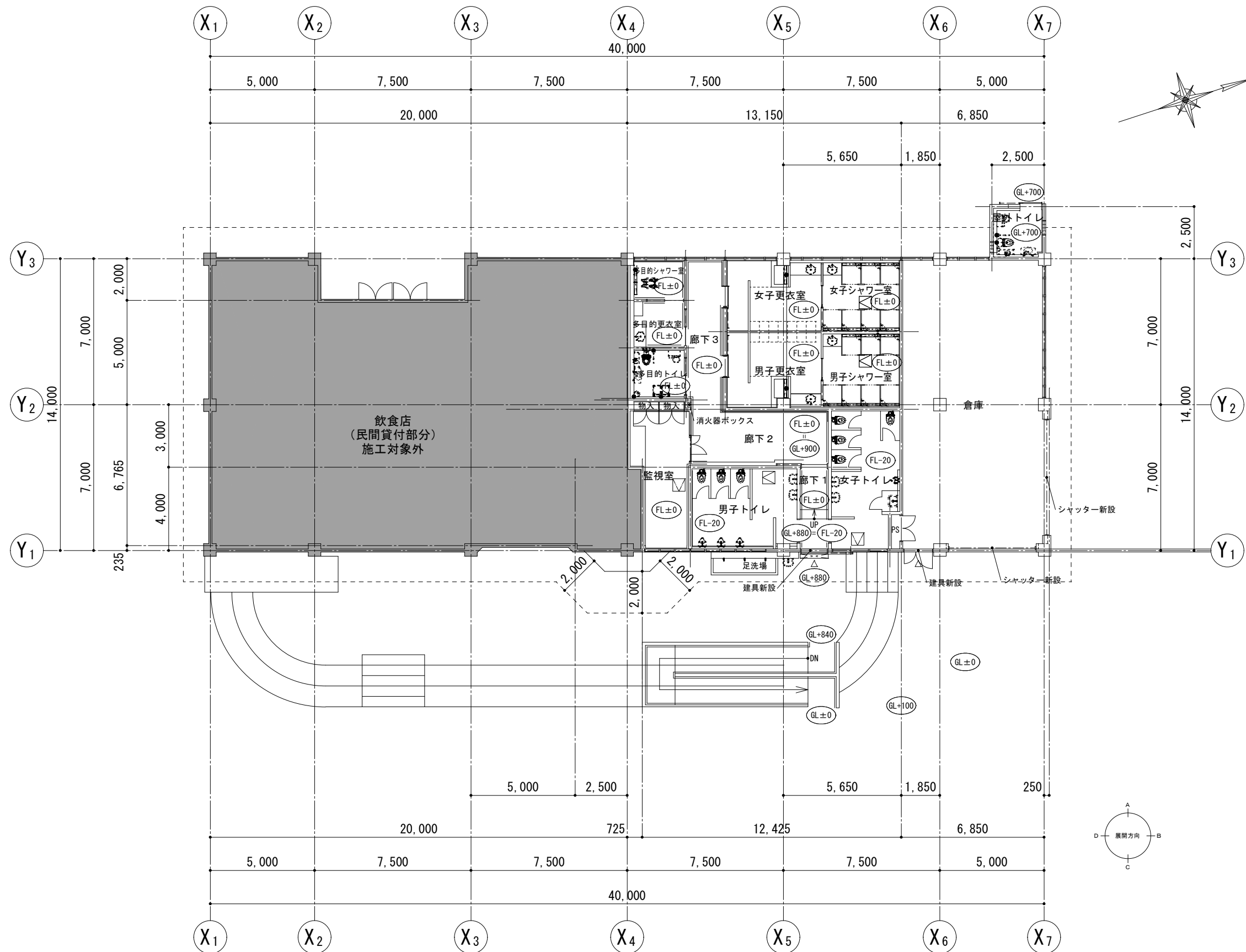
◎石綿含有建材の除去作業について		
1. 既存内装材及び仕上塗材における石綿含有の有無		
・ 未調査（以下の既存仕上材について石綿含有の分析調査を行い、監督員に結果を報告すること。 石綿が含有されている場合は、施工範囲や工法等について監督員と協議すること。） 調査箇所（		



改修前平面図 S=1/200


床下点検口を示す (撤去)

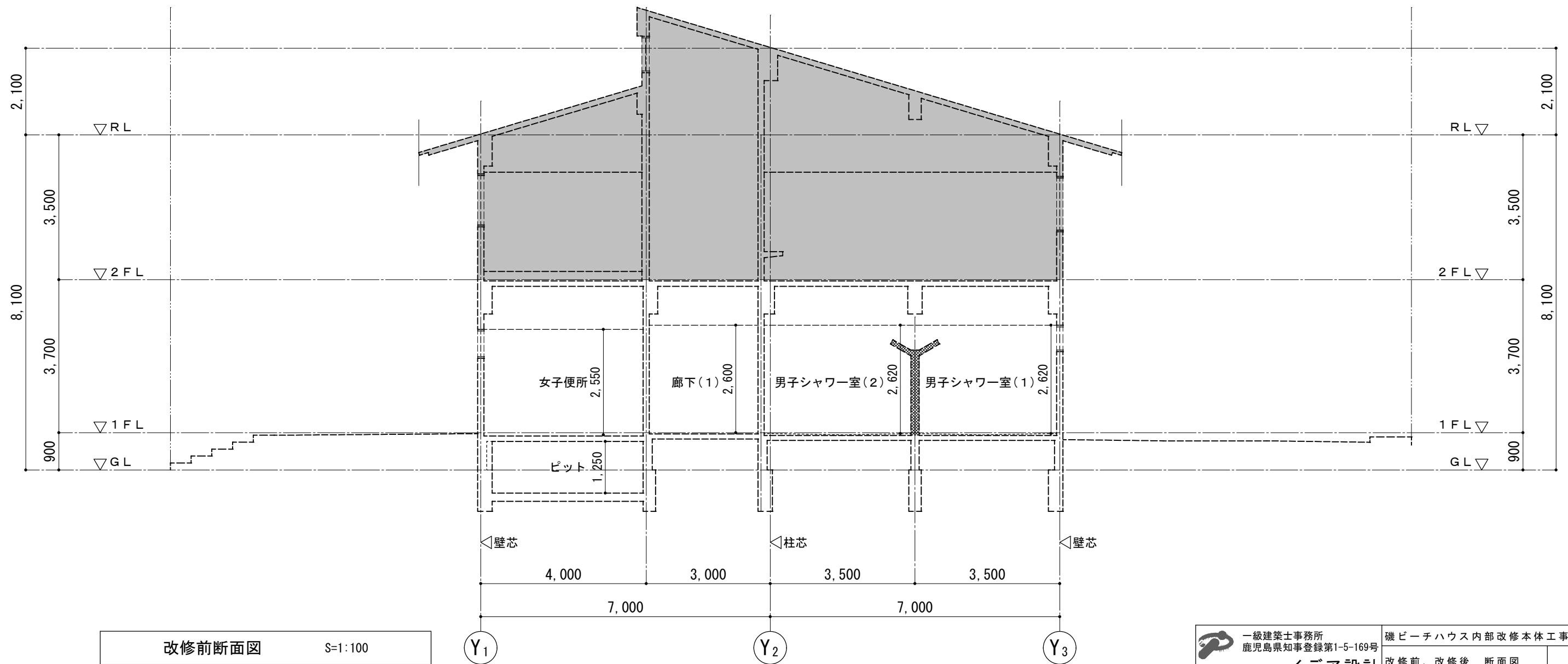
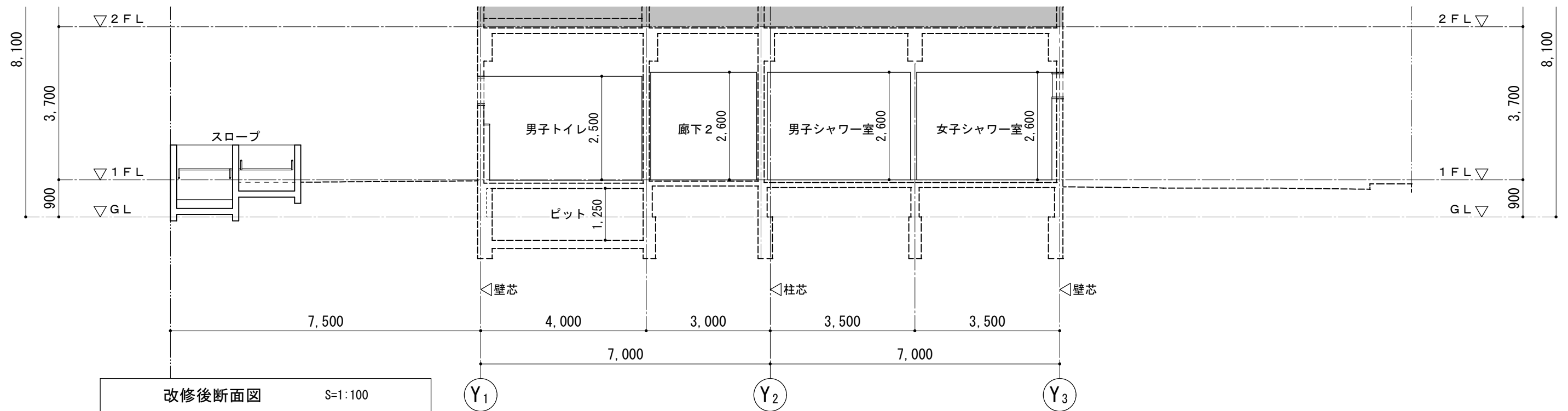
 一級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-5-169号 I・D・E・A 有限会社 イデア設計 一級建築士登録第167420号 山之内 和比古	磯ビーチハウス内部改修本体工事	
	改修前平面図	
	A-08	



改修後平面図 S=1/200

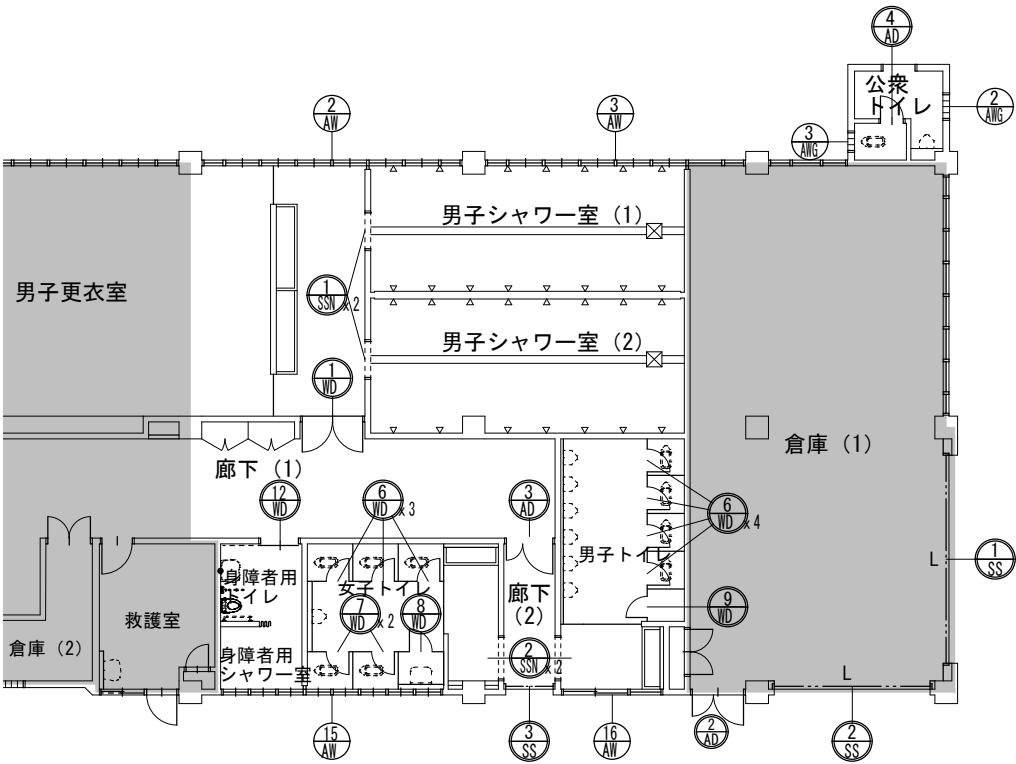
☒ 床下点検口を示す (新設)

 一級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-5-169号 I・D・E・A 有限会社 一級建築士登録第167420号 山之内 和比古	磯ビーチハウス内部改修本体工事	
	改修後平面図	
	A-09	



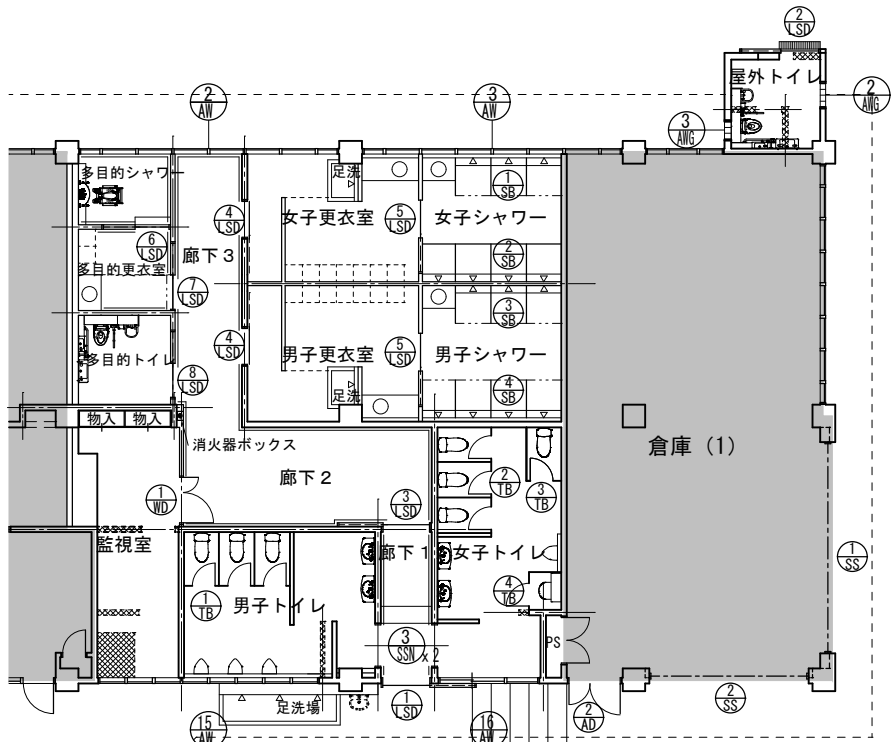
共 通 事 項		*下記事項は共通とし、特に表示が無くも適用する 但し、これと異なる表示のある場合を除く。		建具符号と図面標示																													
<div>● 1. 建具寸法は特記なき限り、枠内法寸法とする。但し、オートドア、引戸の建具寸法は、有効開口寸法を示す。</div> <div>● 2. アルミニウム製建具の水切板は押出成形型材として、両端は折上げること。止むを得ない場合は曲げ材（2.0t以上）を使用しても良い。</div> <div>● 3. 握玉は特記なき限りレバーハンドル（ステンレスヘアーライン仕上）とし、バックセットは75mmとする。</div> <div>● 4. 戸当りは特記なき限り、全ての扉に対し床または壁に取付ける。</div> <div>5. ステンレスヘアーライン仕上は#150とする。</div> <div>6. ステンレス製建具は角出し加工とする。</div> <div>7. 鋼製建具の開き扉・引戸の枠には戸当りゴムを取付ける。</div> <div>8. 鋼製扉厚は特記なき限り40mmとする。</div> <div>9. 鋼製軽量扉の小口包みは表面材を曲げ込む。</div> <div>10. 扉に取付くガラリは、仕上、材料共扉と同一仕上・同一材料とする。外部用ガラリは特記なき限り有効開口率35%とする。</div> <div>11. 外部に面するガラリは防水型とし室内側にステンレス防鳥網（25mm目）とし、ステンレス製水返し板を取付ける。</div> <div>● 12. ドアチェックは金具の調節により、ストッパー有無の切替え可能なタイプとする。</div> <div>● 13. 原則として、ドアチェックは、室内側に設置する。</div> <div>● 14. シリンダー箱錠は室内側サムターン・廊下側シリンダー錠を標準とする。標準以外は特記による。</div> <div>● 15. マスターキーは特記なき限り、GMK付とする。</div> <div>● 16. 鍵の形状は、リバーシブルシリンダーを標準とする。</div> <div>● 17. 窓のぜん板・額縁の仕様は、特記なき限りアルミ製（見付25、見込は壁厚+10mm）壁厚+10mm）とする。</div> <div>● 18. 建具額縁は木製額縁（建築工事）を標準としアングルピース取付とする。木製以外額縁は建具と仕上、材料共扉と同一仕上・同一材料とする。</div> <div>● 19. 建具金物は特記なき限り下記を取付ける。</div> <div>20. 自動扉はパニックオープン機構付とする。</div> <div>● 21. 付属金物一式の場合は全て鍵を設けるものとする。</div> <div>22. ステンレス自動扉下部レールは、バリアフリー（フラット）タイプとする。</div> <div>23. デッキ（建築工事）取り合い建具の下枠はアングル後付けステンレスフラットとする。</div> <div>24. スライドウォールレール取付仕様は、メーカー仕様とし取付金物は建具工事とする。</div> <div>25. 排煙窓オペレーターはハンドルオペレーター埋込みタイプとし、（ワイヤー開閉装置及びフック棒も可とする。）</div> <div>26. 外部に面するアルミ製建具の性能等級はB種及びC種とする。</div>		<div>形状寸法別番号</div> <div>材質記号</div>		<table><tr><th>記号表示方法</th><th>扉・サッシの性能記号</th><th>シャッターの性能記号</th></tr><tr><td rowspan="6"><div>形状寸法別番号</div><div>材質記号</div></td><td>F</td><td>特定防火設備</td><td>F</td><td>防火シャッター</td></tr><tr><td>F0</td><td>防火設備</td><td>S</td><td>防煙シャッター</td></tr><tr><td>A</td><td>エアタイト</td><td>FS</td><td>防火・防煙シャッター</td></tr><tr><td>SA</td><td>セミエアタイト</td><td>L</td><td>軽量シャッター</td></tr><tr><td>T</td><td>遮音</td><td>P</td><td>パイプシャッター</td></tr><tr><td>ST</td><td>準遮音</td><td>N</td><td>ネットシャッター</td></tr></table>		記号表示方法	扉・サッシの性能記号	シャッターの性能記号	<div>形状寸法別番号</div> <div>材質記号</div>	F	特定防火設備	F	防火シャッター	F0	防火設備	S	防煙シャッター	A	エアタイト	FS	防火・防煙シャッター	SA	セミエアタイト	L	軽量シャッター	T	遮音	P	パイプシャッター	ST	準遮音	N	ネットシャッター
		記号表示方法	扉・サッシの性能記号	シャッターの性能記号																													
		<div>形状寸法別番号</div> <div>材質記号</div>	F	特定防火設備	F	防火シャッター																											
			F0	防火設備	S	防煙シャッター																											
			A	エアタイト	FS	防火・防煙シャッター																											
			SA	セミエアタイト	L	軽量シャッター																											
T	遮音		P	パイプシャッター																													
ST	準遮音		N	ネットシャッター																													
建具の種類と符号		* ●印は、本工事対象建具を示す。																															
符 号	種 類	符 号	種 類																														
●AD	アルミニウム製扉	SS	重量シャッター																														
●AW	アルミニウム製窓	●LS	軽量シャッター																														
AG	アルミニウム製ガラリ	OHD	オーバーヘッドドア																														
●AWG	ガラスブロック用枠	SLW	スライドウォール																														
SD	鋼製扉	HSS	高速シートシャッター																														
SW	鋼製窓	TD	強化硝子扉																														
SG	鋼製ガラリ	●WD	木製扉																														
SN	鋼製二方枠、三方枠	WW	木製窓																														
LD	鋼製軽量扉	WG	木製ガラリ																														
HD	吊り下げ式引戸	FD	木製戸襖																														
SP	鋼製パーテーション	F	襖																														
AUD	自動扉	S	障子																														
SSD	ステンレス製扉	●TB	トイレブース																														
SSW	ステンレス製窓	●SB	シャワーブース																														
SSG	ステンレス製ガラリ	GSF	硝子製防煙垂壁																														
SSN	ステンレス製三方枠、四方枠	SWD	スウィング扉																														
ガラスの種類と符号		* ●印は、本工事対象建具を示す。																															
●FL	フロート板ガラス	PG	複層ガラス																														
●F	型板ガラス	ST	学校用強化ガラス																														
●FW	網入り型板ガラス	T	強化ガラス																														
LW	線入り型板ガラス	HS	倍強度フロート板ガラス																														
PL	網入り磨き板ガラス	GB	ガラスブロック																														
L	合わせガラス	●AP	アルミパネル																														
鋼製建具標準枠形状																																	
開き戸（両面仕上げ）		開き戸（片面仕上げ）																															
引き戸（両面仕上げ）		三方枠																															
建具の支持金物と錠																																	
開閉方式	支持金物	錠	その他																														
引違い窓	戸車及びレール	レバーハンドル型クレセント	引手																														
片引き窓	戸車及びレール	レバーハンドル型クレセント	引手、進入口は進入口用クレセント																														
片開き窓	丁番	ハンドル	角度調整器、進入口は内外ハンドル																														
縦軸回転窓	上・下軸	ハンドル	角度調整器、進入口は内外ハンドル																														
片開き扉（内部）	ピボットヒンジ	シリンダー箱錠	レバーハンドル、戸当り、ドアチェック																														
親子開き扉（内部）	ピボットヒンジ	シリンダー箱錠又は、シリンダー本締錠	レバーハンドル、フランス落し、戸当り、ドアチェック（親子扉の子扉は不要）																														
両開き扉（内部）	フロアーヒンジ	シリンダー本締錠	レバーハンドル又は、握り玉、戸当り、ドアチェック																														
外部開き扉	旗丁番（3枚吊）	シリンダー箱錠	レバーハンドル又は、握り玉、戸当り、ドアチェック																														
引 戸	ハンガーレール	シリンダー箱錠（引戸用）	引手、ハンガーローラー、戸当り、振れ止めローラー																														
遮音扉	ピボットヒンジ	シリンダー本締錠	クレモンハンドル、ドアチェック両開き扉の場合 フランス落し																														
トイレブース扉	グレビティ	ドアラッチ（開閉表示付）	戸当り（ハンガー付）																														

※既存のままの建具を含み、改修範囲内の建具は全て使用に支障が無い様に建具調整（戸車、クレセント）・クリーニングを行うこと

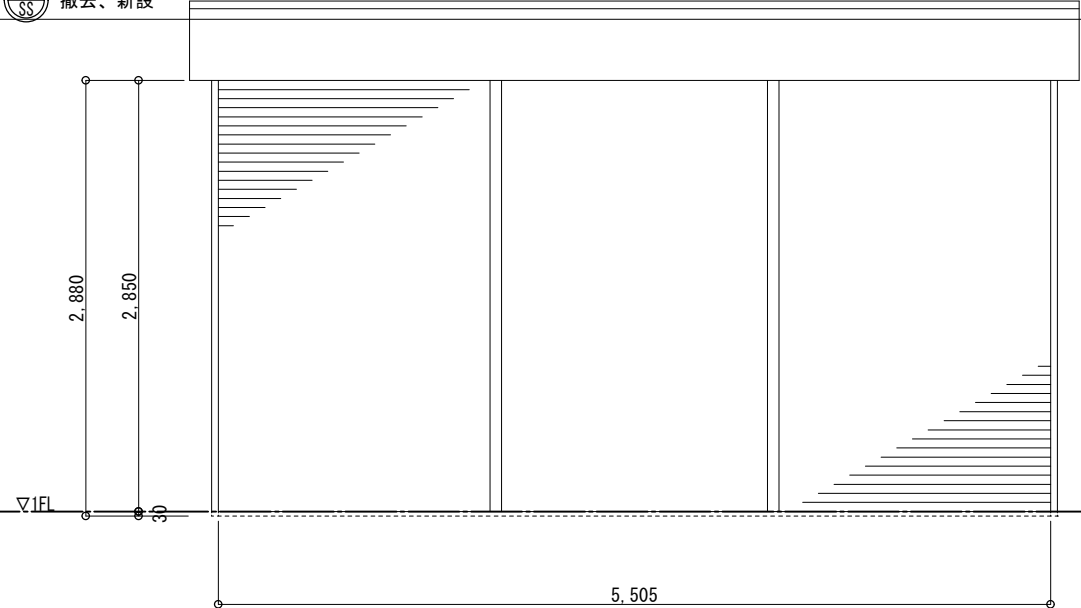
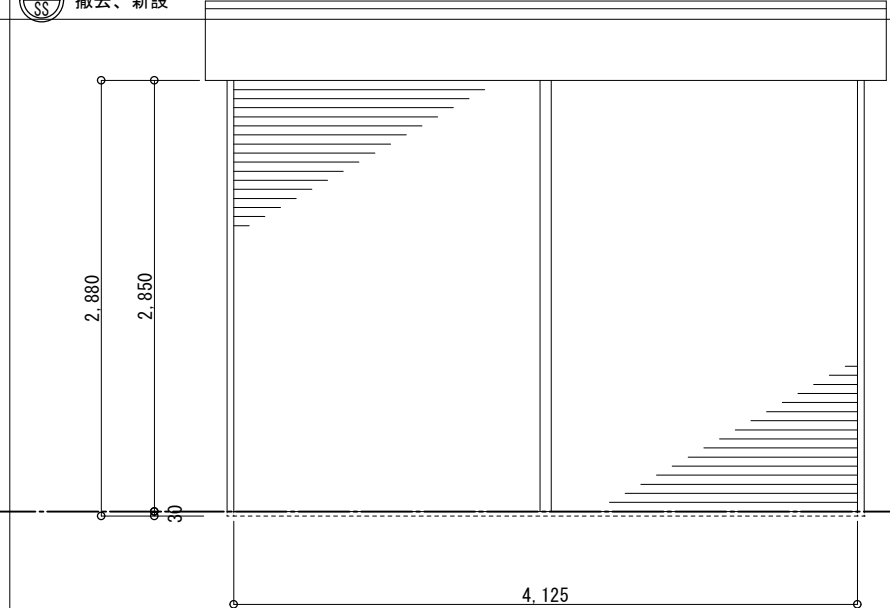
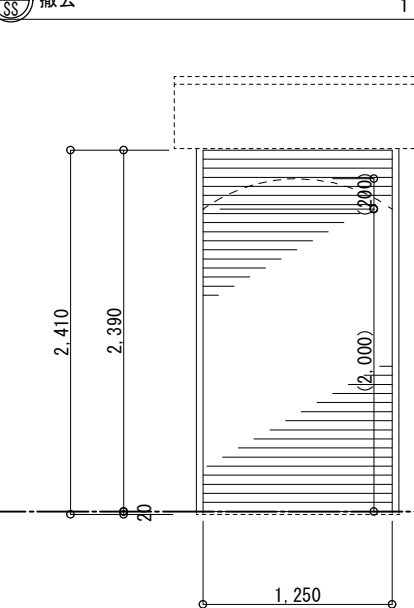


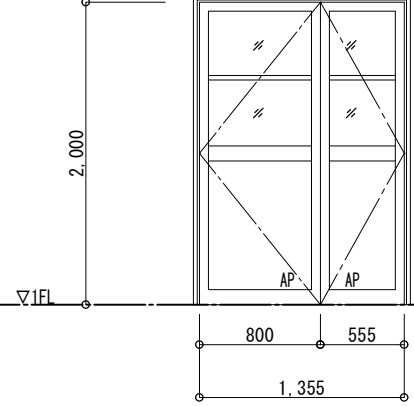
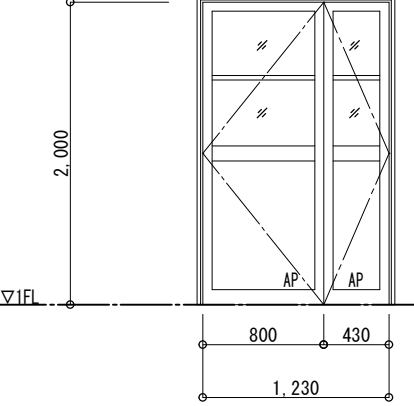
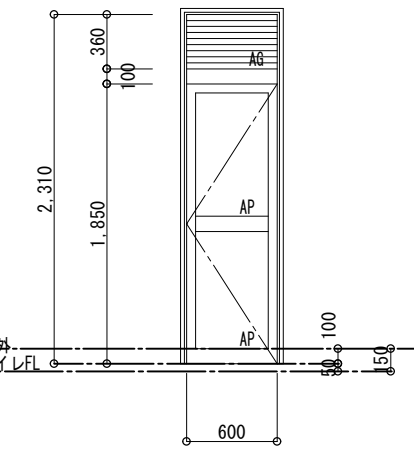
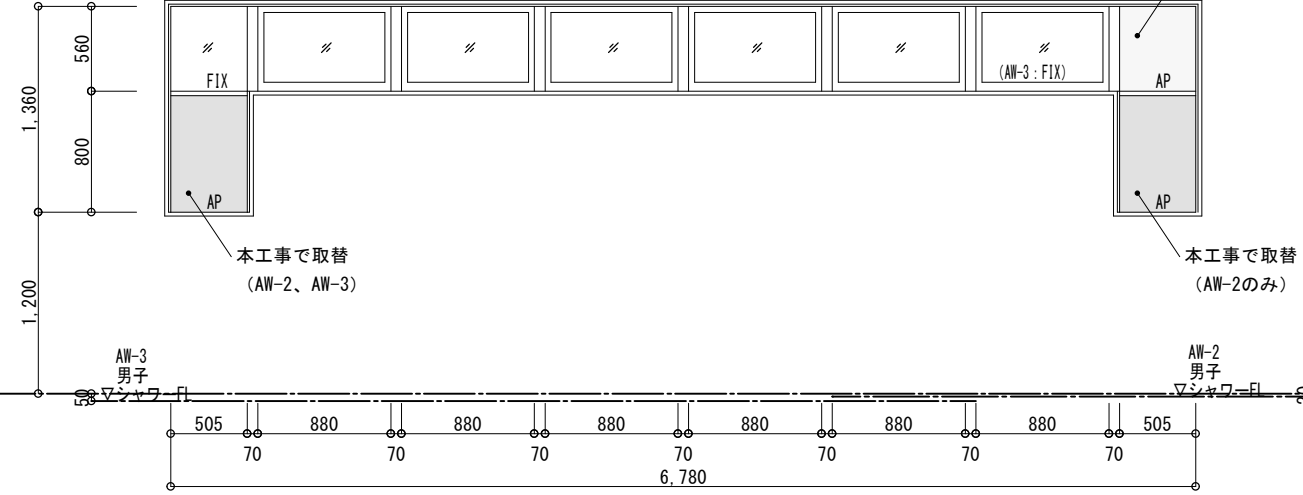
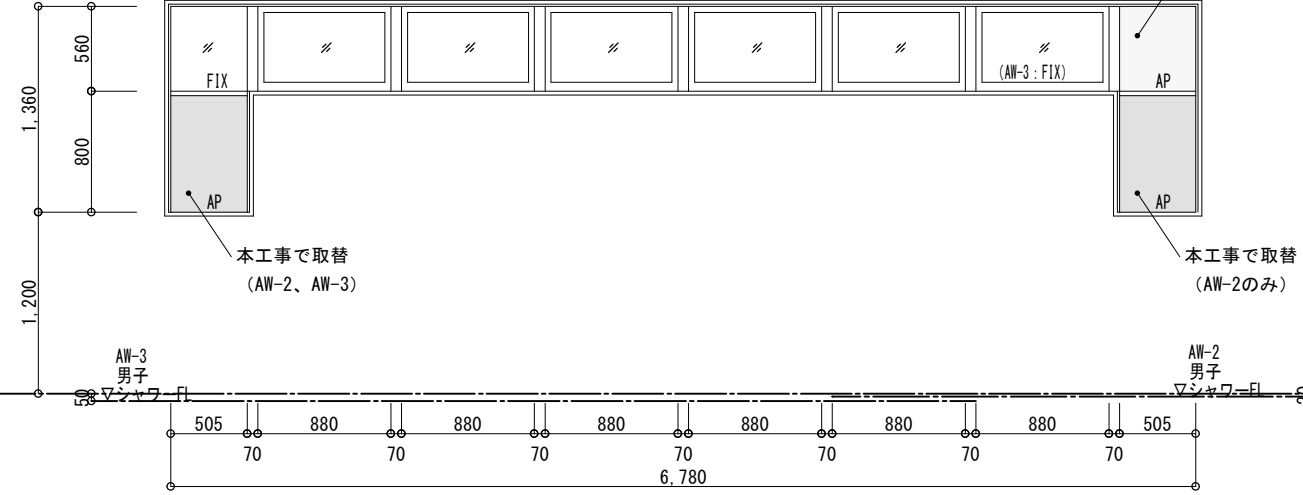
改修前 1階建具配置図 S=1/200

撤去建具を示す。



改修後 1階建具配置図 S=1/200

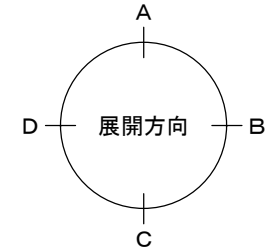
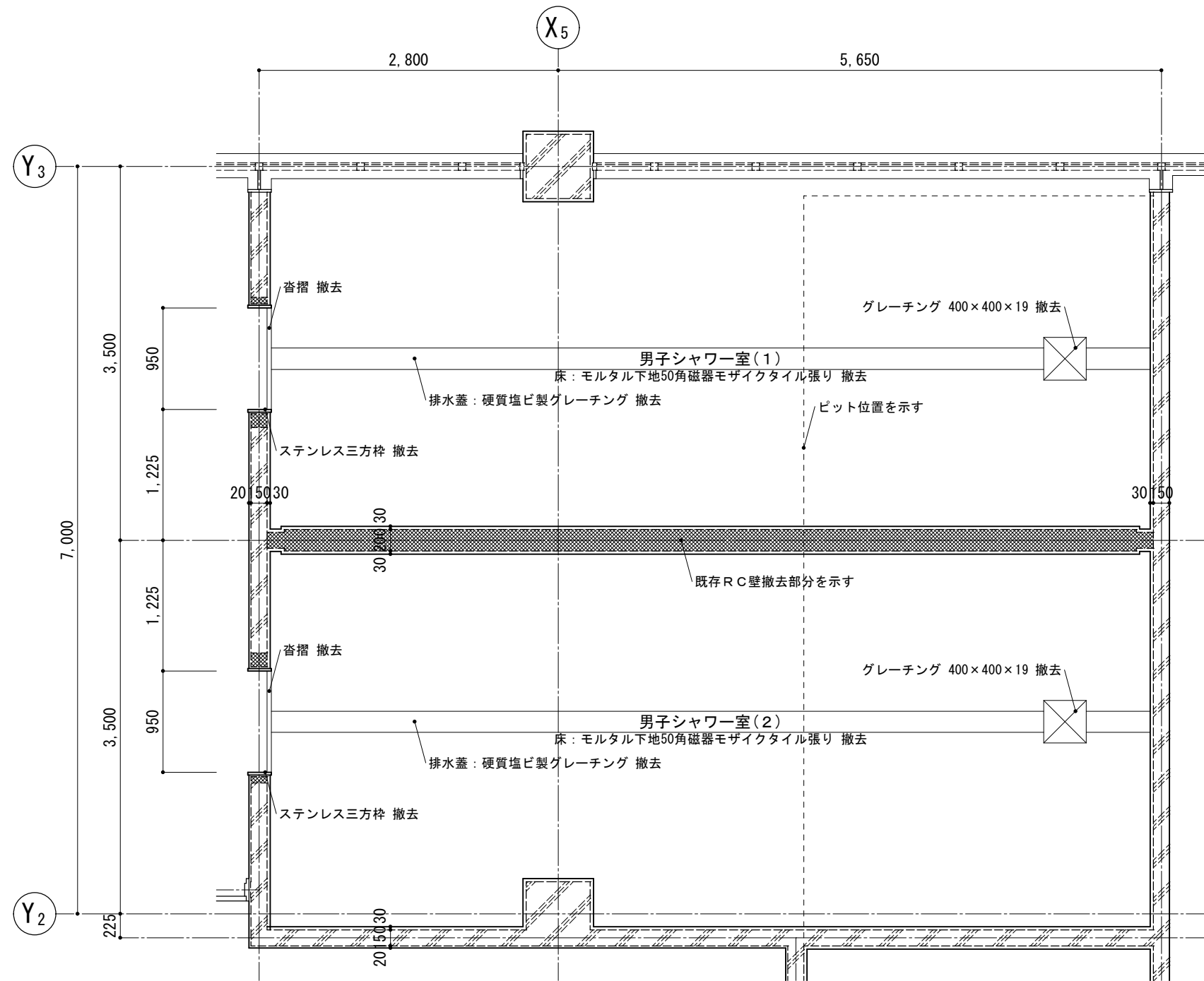
建具表 1 S=1/50									
符号・数量	①撤去、新設				1	②撤去、新設			
姿 図					1				
					1				
室 名	改修前 倉庫（１）				改修後 倉庫（１）	改修前 倉庫（１）			
型 式	軽量シャッター（手動式）					軽量シャッター（手動式）			
材 質	スラット：溶融55%アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板 t =0.8 ガイドレール、まぐさ、座板：ステンレス（SUS304）					スラット：溶融55%アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板 t =0.8 ガイドレール、まぐさ、座板：ステンレス（SUS304）			
見 込									
硝 子									
金 物	耐風補強柱口ー75x75x2.3（2本） 耐風ロック シャッターケース 他付属金物一式					耐風補強柱口ー75x75x2.3（2本） 耐風ロック シャッターケース 他付属金物一式			
備 考									

符号・数量	②撤去・新設		1	③撤去		1	④撤去		1	②既存のまま（オペレーター撤去・新設）		1	③既存のまま（オペレーター撤去・新設）		1
姿 図															
室 名	改修前 倉庫（１）		改修後 倉庫（１）	改修前 廊下（１）			改修前 公衆トイレ			改修前 男子更衣室・男子シャワー室		改修後 多目的シャワー室・廊下3・女子シャワー室	改修前 男子シャワー室（１）・倉庫（１）		改修後 女子更衣室・女子シャワー室・倉庫（１）
型 式	親子開き扉			親子開き扉			ガラリ付片開き扉			両袖FIX窓付突出し6連窓			両袖FIX窓付突出し5連窓+FIX窓		
材 質	アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）		
見 込	70			70			70			70			70		
硝 子	上：網入り型板ガラス 厚6.8 下：アルミパネル 厚3.0			上：網入り型板ガラス 厚6.8 下：アルミパネル 厚3.0			アルミパネル 厚3.0			網入り型板ガラス 厚6.8 一部ガラスをアルミパネル 厚3.0に取替（図示）			網入り型板ガラス 厚6.8 一部ガラスをアルミパネル 厚3.0に取替（図示）		
金 物	アルミ額縁、下枠（SUS304） 他付属金物一式			アルミ額縁、下枠（SUS304） 他付属金物一式			アルミ額縁、下枠（SUS304） 他付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式		
備 考										オペレーター撤去・新設（部屋ごとに設置、計3か所）			オペレーター撤去・新設（部屋ごとに設置、計2か所）		

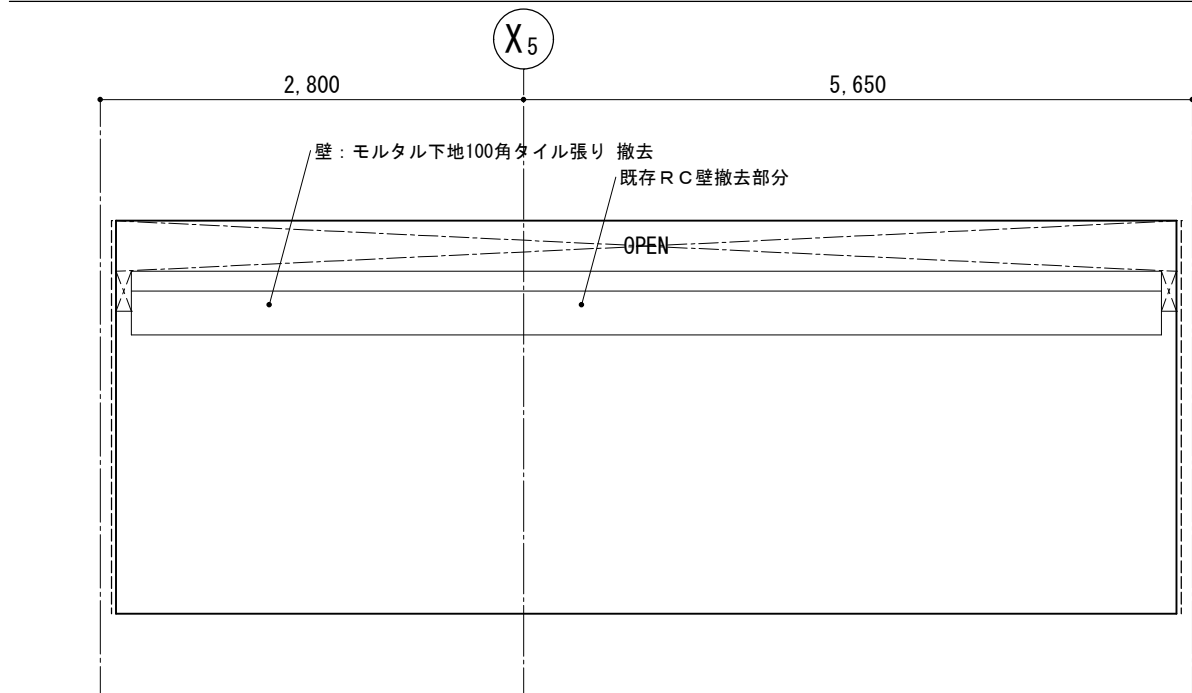
建具表 2 S=1/50																																				
符号・数量		⑥ AW 既存のまま				⑮ AW 既存のまま（オペレーター撤去・新設）				1	⑯ AW 既存のまま		1																							
姿 図	※本工事 対象外（参考記載）																																			
室 名	改修前	倉庫		改修後	倉庫		改修前	女子トイレ・身障者用シャワー室			改修後	男子トイレ・監視室		改修前	男子トイレ		改修後	女子トイレ																		
型 式	片袖窓付FIX2連窓						突出し8連窓						FIX窓付引違い窓																							
材 質	アルミ（カラー）						アルミ（カラー）						アルミ（カラー）																							
見 込	70						70						70																							
硝 子	網入り型板ガラス 厚6.8						網入り型板ガラス 厚6.8						網入り型板ガラス 厚6.8																							
金 物	付属金物一式						付属金物一式						付属金物一式																							
備 考							オペレーター撤去・新設（部屋ごとに設置、計2か所）																													
符号・数量		② AW 既存のまま				1	③ AW 既存のまま				1	① WD 撤去				1	⑥ WD 撤去 7				⑦ WD 撤去 2	⑧ WD 撤去 1	⑨ WD 撤去				1	⑫ WD 撤去				1				
姿 図																																				
室 名	改修前	公衆トイレ		改修後	屋外トイレ		改修前	公衆トイレ		改修後	屋外トイレ		改修前	男子更衣室			改修前	男子トイレ・女子トイレ			改修後	男子トイレ			改修前	身障者用トイレ										
型 式	ガラスブロック用枠						ガラスブロック用枠（上部ガラリ付）						ランマFIX付両開き扉（アルミ枠）						トイレブース扉						トイレブース扉						半自動片引戸扉					
材 質	アルミ（カラー）						アルミ（カラー）						木製ポリ合板						木製ポリ合板						木製ポリ合板						メラミン焼付鋼板 t=0.8					
見 込	100						100						70						扉：40						扉：40						扉：40					
硝 子	ガラスブロック145×145×95						ガラスブロック145×145×95						フロート板ガラス 厚3.0																		型板ガラス 厚4.0					
金 物	アルミ額縁						アルミ額縁						沓摺（SUS304） 他付属金物一式						付属金物一式						付属金物一式						アルミガラリ 他付属金物一式					
備 考																																				

建具表 3 S=1/50																																													
符号・数量		① 130 新設		1		② 130 新設		1		③ 130 新設		1		④ 130 新設		2		⑤ 130 新設		2		⑥ 130 新設		1																					
姿 図																																													
		※ドアガラリ開口率35%								※ドアガラリ開口率35%								※ドアガラリ開口率35%								※ドアガラリ開口率35%																			
室 名		改修後		廊下 1（外部）		改修後		屋外トイレ（外部）		改修後		廊下 2		改修後		男子更衣室、女子更衣室		改修後		男子シャワー室、女子シャワー室		改修後		多目的シャワー室																					
型 式		ハンガードア（半自動）外付枠タイプ				ハンガードア（半自動）外付枠タイプ				ハンガードア（半自動）外付枠タイプ				ハンガードア（半自動）外付枠タイプ				ハンガードア（半自動） L G S 壁内蔵タイプ				ハンガードア（半自動） L G S 壁内蔵タイプ																							
材 質		軽量鋼製				軽量鋼製				軽量鋼製				軽量鋼製				軽量鋼製				軽量鋼製				軽量鋼製																			
見 込		扉： 4 0				扉： 4 0				扉： 4 0				扉： 4 0				扉： 4 0				扉： 4 0				扉： 4 0																			
硝 子		網入型板ガラス 厚4.0				網入型板ガラス 厚4.0				型板ガラス 厚4.0				型板ガラス 厚4.0				型板ガラス 厚4.0				型板ガラス 厚4.0				型板ガラス 厚4.0																			
金 物		ドアハンドル、レール、戸車、ガイドローラー 自動閉鎖装置、全開ストッパー				ドアハンドル、レール、戸車、ガイドローラー 自動閉鎖装置、全開ストッパー				ドアハンドル、レール、戸車、ガイドローラー 自動閉鎖装置、全開ストッパー				ドアハンドル、レール、戸車、ガイドローラー 自動閉鎖装置、全開ストッパー				ドアハンドル、レール、戸車、ガイドローラー 自動閉鎖装置、全開ストッパー				ドアハンドル、レール、戸車、ガイドローラー 自動閉鎖装置、全開ストッパー				ドアハンドル、レール、戸車、ガイドローラー 自動閉鎖装置、全開ストッパー																			
備 考		本締錠（シリンダーサムターン）、ガラリ				本締錠（大型サムターン、表示錠）、ガラリ				本締錠（シリンダーサムターン）、ガラリ				本締錠（シリンダーサムターン） 非常開装置付				本締錠（シリンダーサムターン）、ガラリ 非常開装置付				本締錠（シリンダーサムターン）、ガラリ 大型サムターン、表示錠、非常開装置付				本締錠（シリンダーサムターン）、ガラリ 大型サムターン、表示錠、非常開装置付																			
符号・数量		⑦ 130 新設		1		⑧ 130 新設		1		⑨ 130 新設		1		⑩ 130 撤去		2		⑪ 130 撤去		2		⑫ 130 新設		2																					
姿 図																																													
		※ドアガラリ開口率35%								※ドアガラリ開口率35%								※ドアガラリ開口率35%								※ドアガラリ開口率35%								※ドアガラリ開口率35%											
室 名		改修後		多目的更衣室		改修後		多目的トイレ		改修後		監視室		改修前		男子シャワー室		改修前		男子トイレ、女子トイレ		改修後		男子トイレ、女子トイレ																					
型 式		ハンガードア（半自動） L G S 壁内蔵タイプ				ハンガードア（半自動） L G S 壁内蔵タイプ				両開き（親子）ドア				三方枠				三方枠				三方枠				三方枠																			
材 質		軽量鋼製				軽量鋼製				木製（メラミン化粧合板）				S U S				S U S				S U S				S U S																			
見 込		扉： 4 0				扉： 4 0				扉： 4 0				枠： 2 3 0				枠： 2 3 0				枠： 2 3 0				枠： 2 8 0（男子トイレ）、2 3 5（女子トイレ）																			
硝 子		型板ガラス 厚4.0				型板ガラス 厚4.0				型板ガラス 厚4.0																																			
金 物		ドアハンドル、レール、戸車、ガイドローラー 自動閉鎖装置、全開ストッパー				ドアハンドル、レール、戸車、ガイドローラー 自動閉鎖装置、全開ストッパー				丁番、D C、靴摺、フランス落し、レバーハンドル																																			
備 考		本締錠（シリンダーサムターン） 大型サムターン、表示錠、非常開装置付				本締錠（シリンダーサムターン）、ガラリ 大型サムターン、表示錠、非常開装置付				本締錠（シリンダーサムターン）																																			

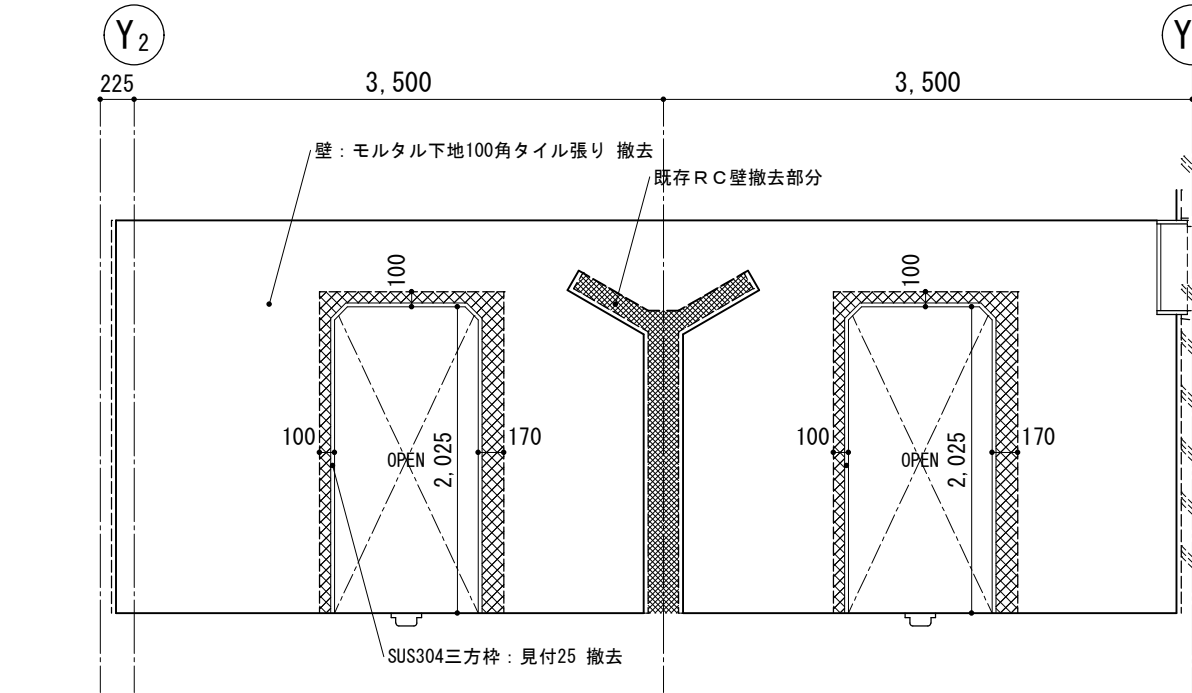
建具表 4 S=1/50									
符号・数量	①新設1		②新設1		③新設1		④新設1		
姿 図									
	室 名		改修後		男子シャワー室、女子シャワー室				
	型 式				シャワーブース				
	材 質				アルミ笠木(キャップ付)、表面パネル：高強度メラミン不燃化粧板 厚3.0、芯材：発泡ポリプロピレン、幅木：SUS304				
	見 込				40				
	硝 子								
	金 物				シャワーレール：SUS				
備 考						【備品】シャワーカーテン			
符号・数量	①新設1		②新設1		③新設1		④新設1		
姿 図									
	室 名		改修後		男子トイレ、女子トイレ		改修後		女子トイレ
	型 式				トイレブース（非常時外開き）				トイレブース
	材 質				アルミ笠木(キャップ付)、表面パネル：高強度メラミン不燃化粧板 厚3.0、芯材：発泡ポリプロピレン、幅木：SUS304				アルミ笠木(キャップ付)、表面パネル：高強度メラミン不燃化粧板 厚3.0、芯材：発泡ポリプロピレン、幅木：SUS304
	見 込				40				40
	硝 子								
	金 物				中心吊りグレビティヒンジ、非常時用スライドロック				中心吊りグレビティヒンジ、スライドロック
備 考									



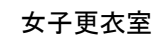
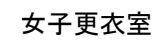
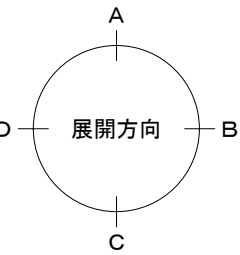
改修前男子シャワー室 平面詳細図 S=1/50

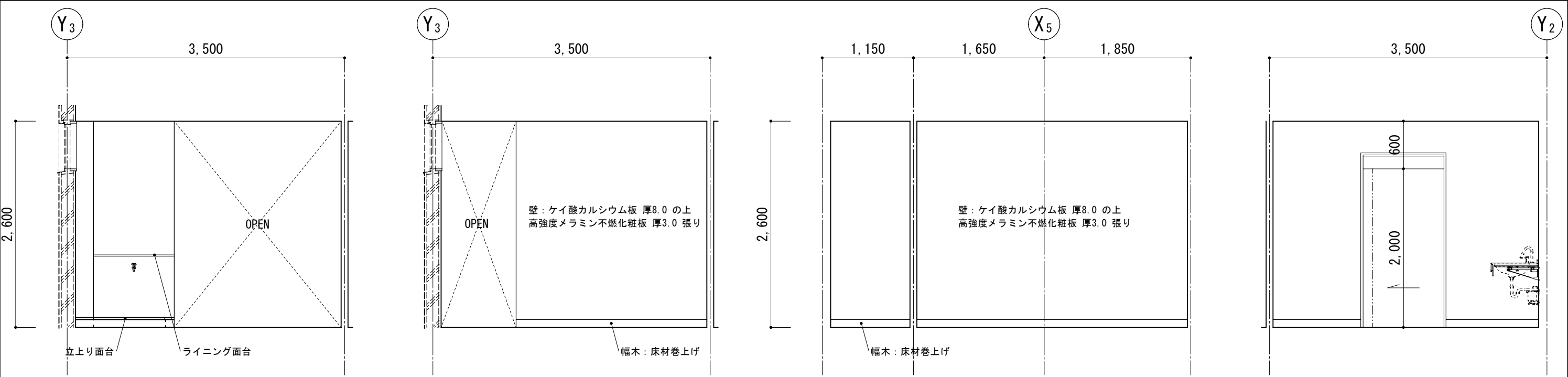


改修前男子シャワー室 A

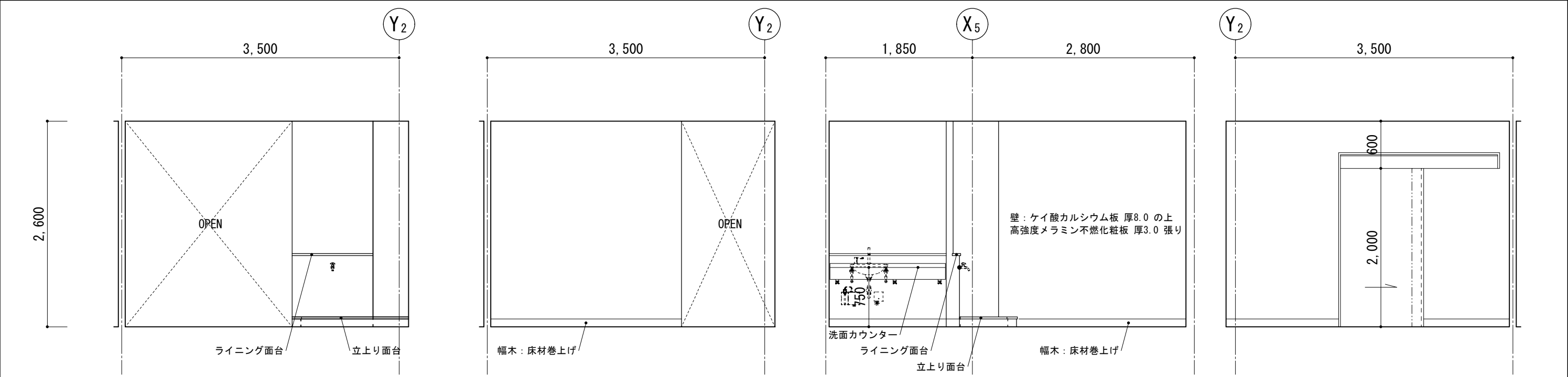


改修前男子シャワー室 B

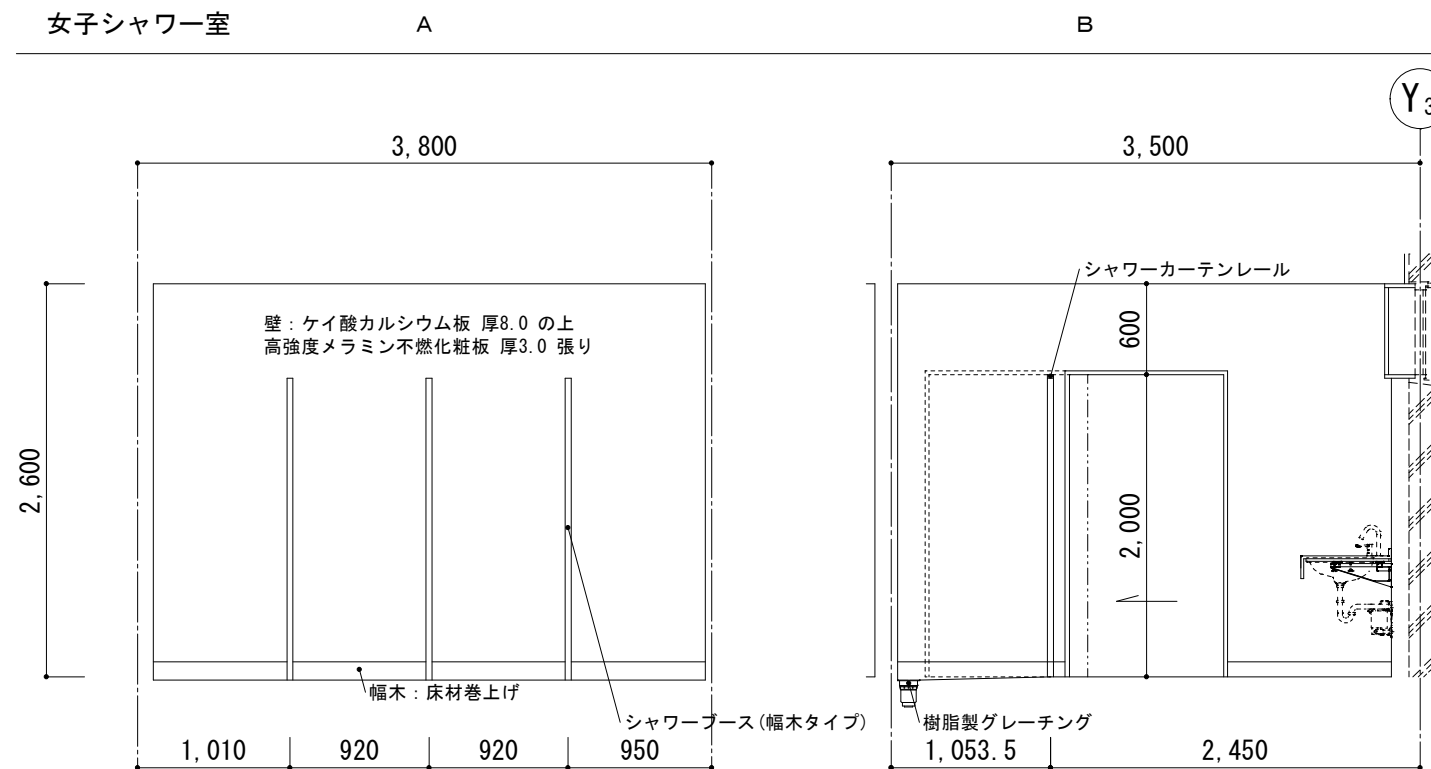
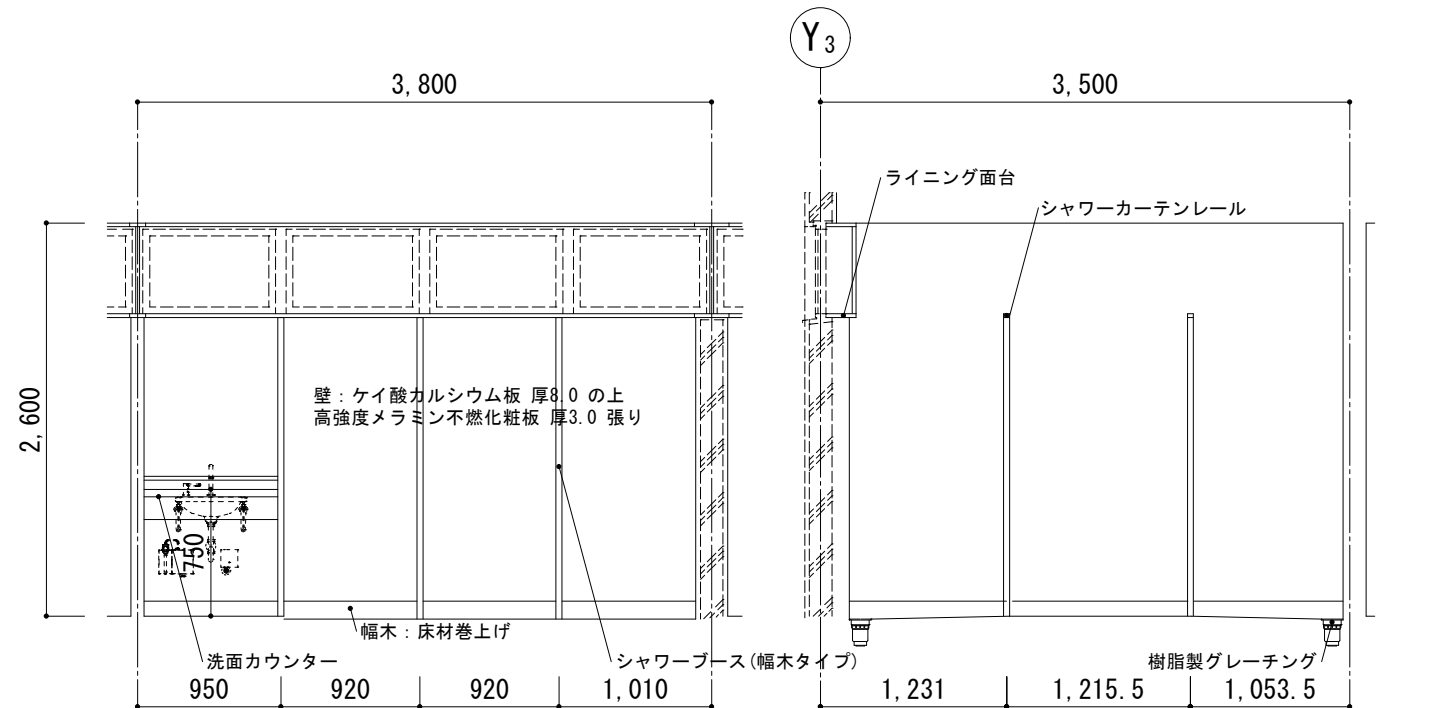
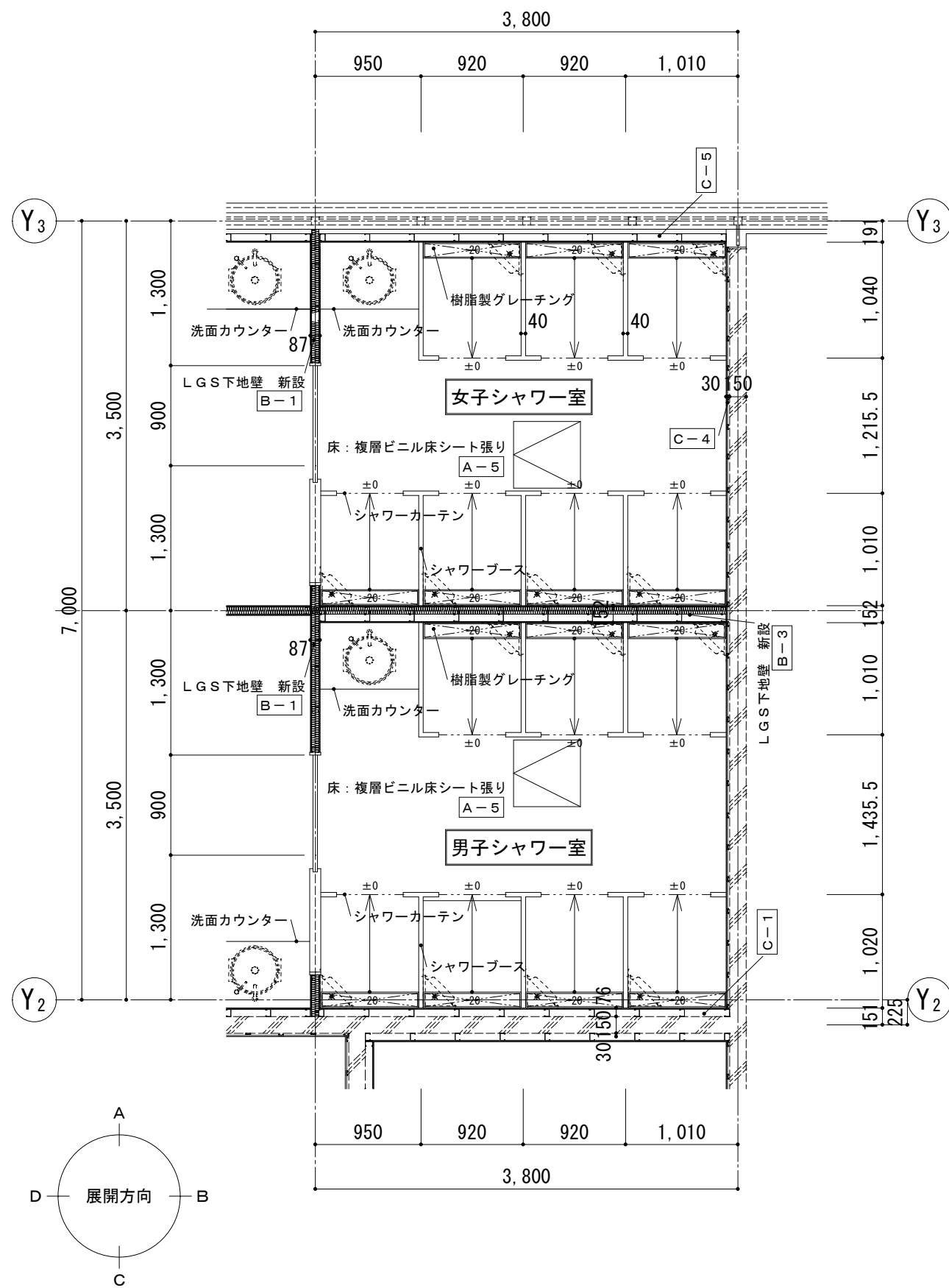




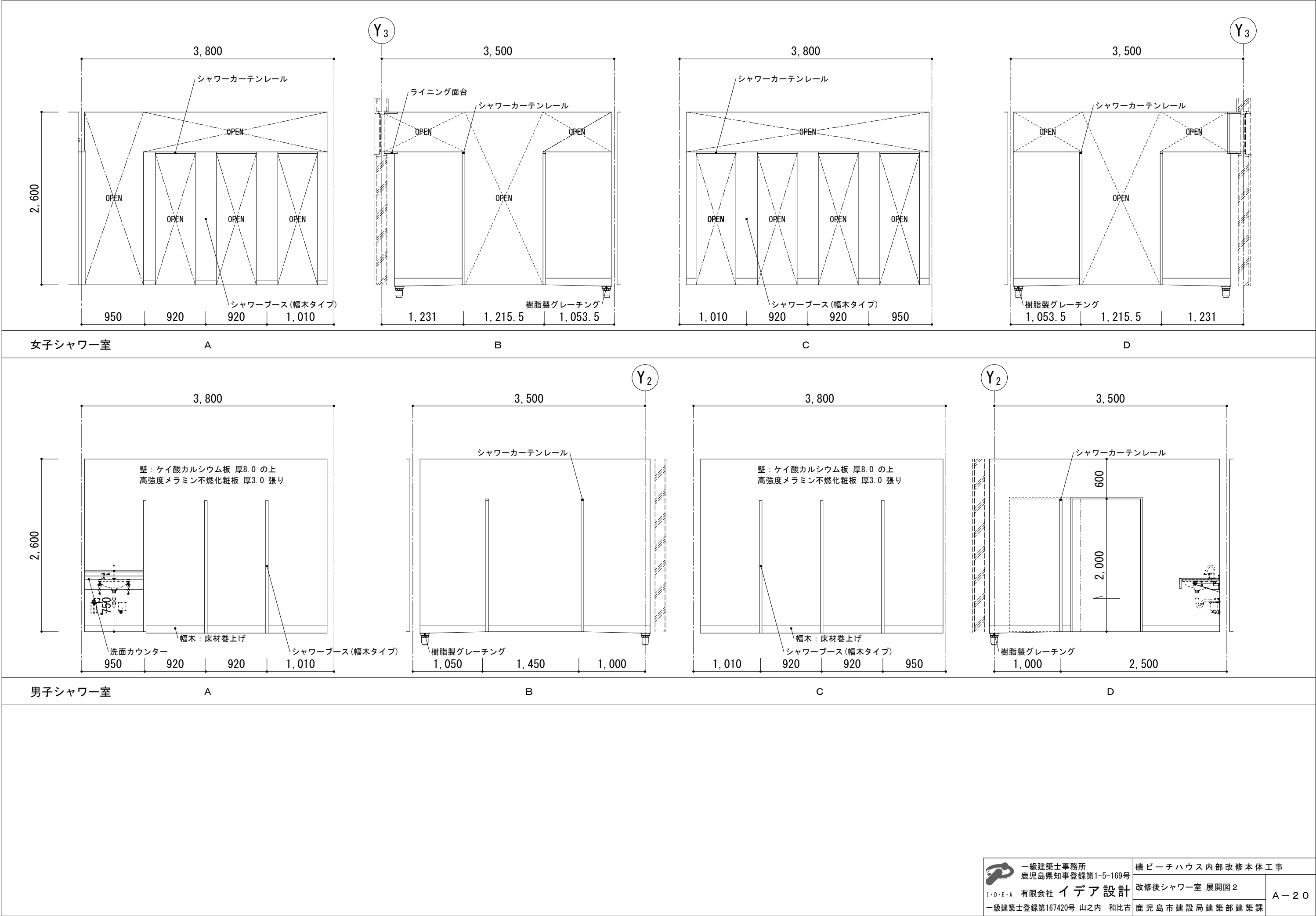
女子更衣室 B 男子更衣室 A B

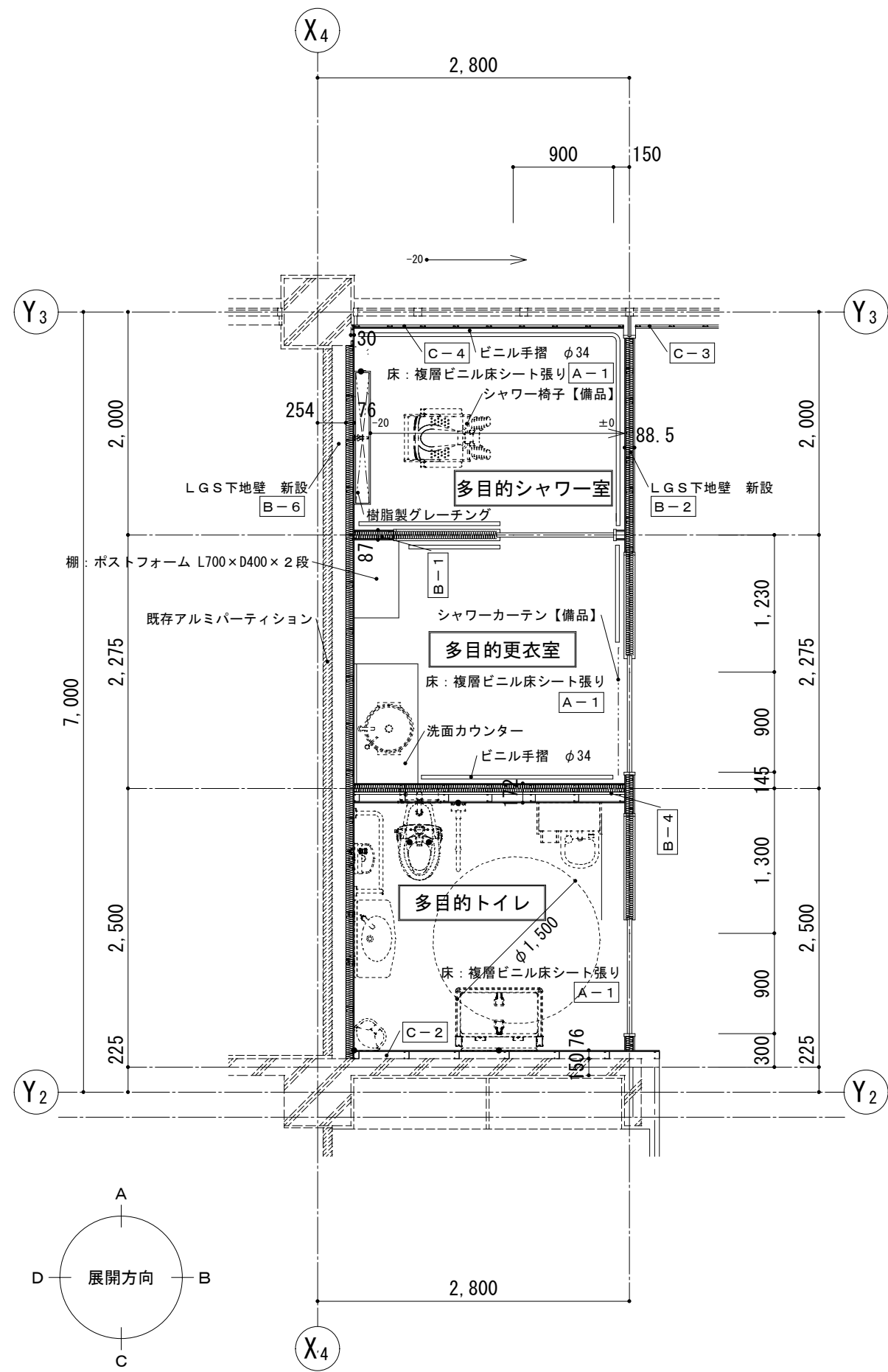


男子更衣室 B B C D



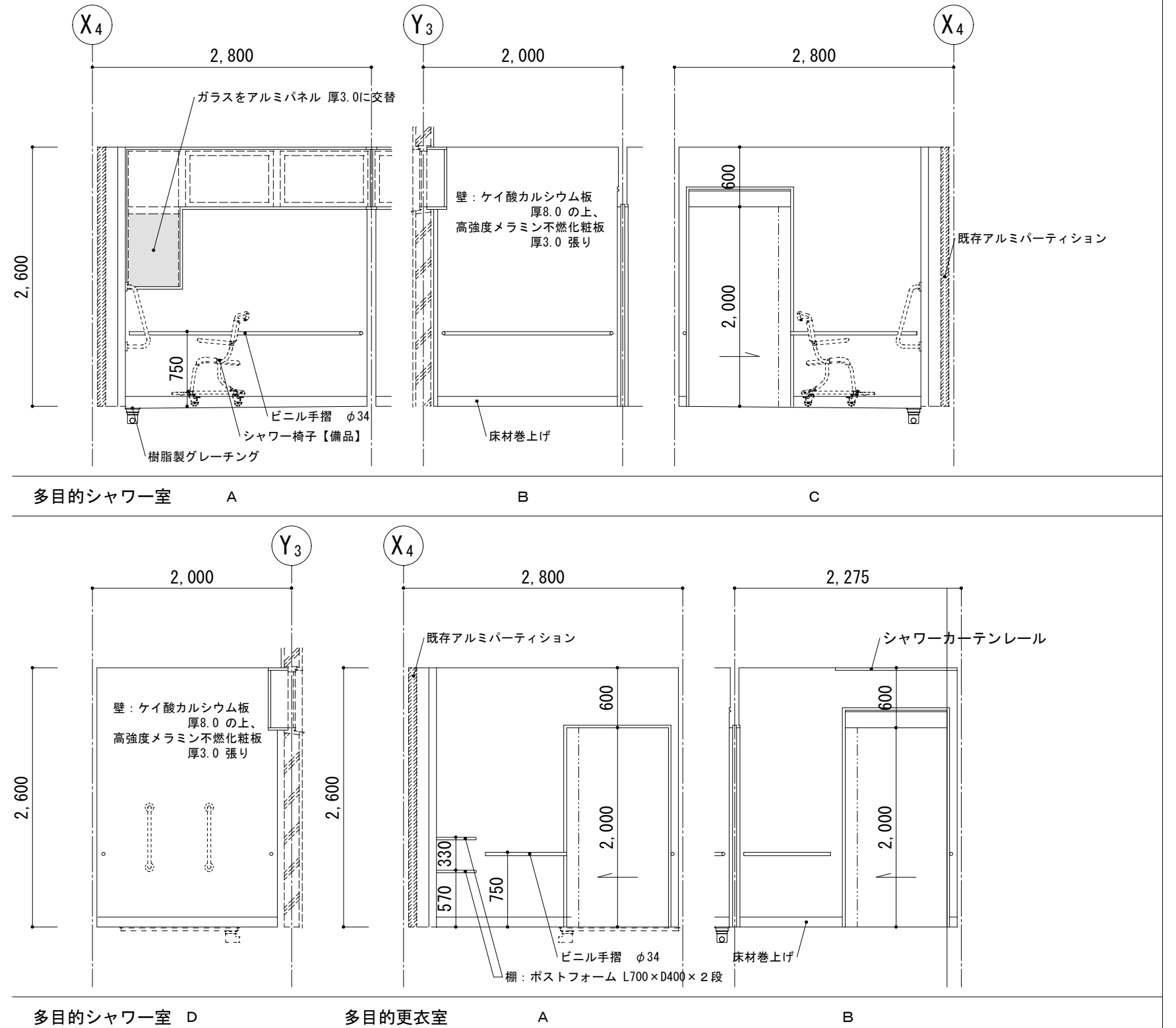
改修後シャワー室 平面詳細図 S=1/50

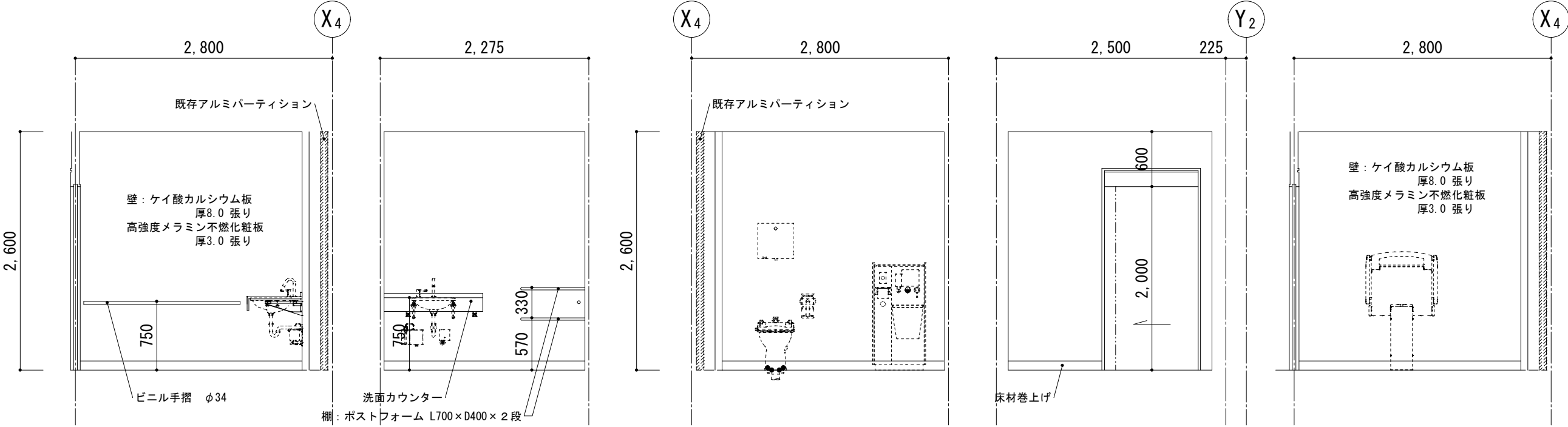




改修後多目的室 平面詳細図

S=1/50





多目的更衣室

C

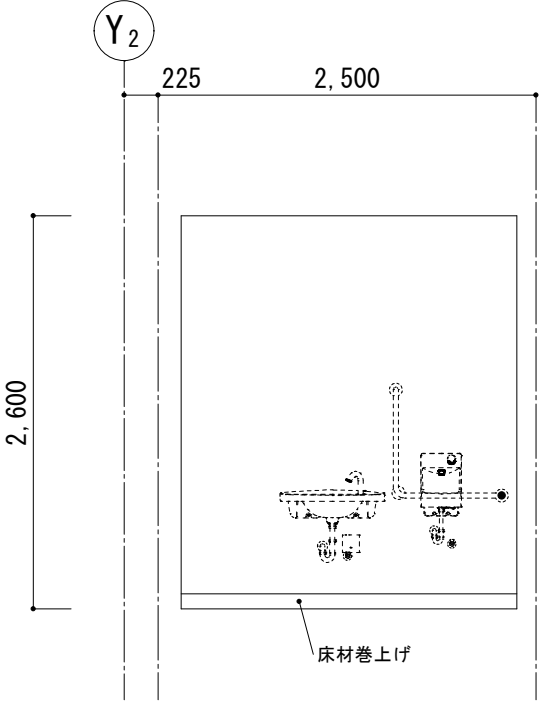
D

多目的トイレ

A

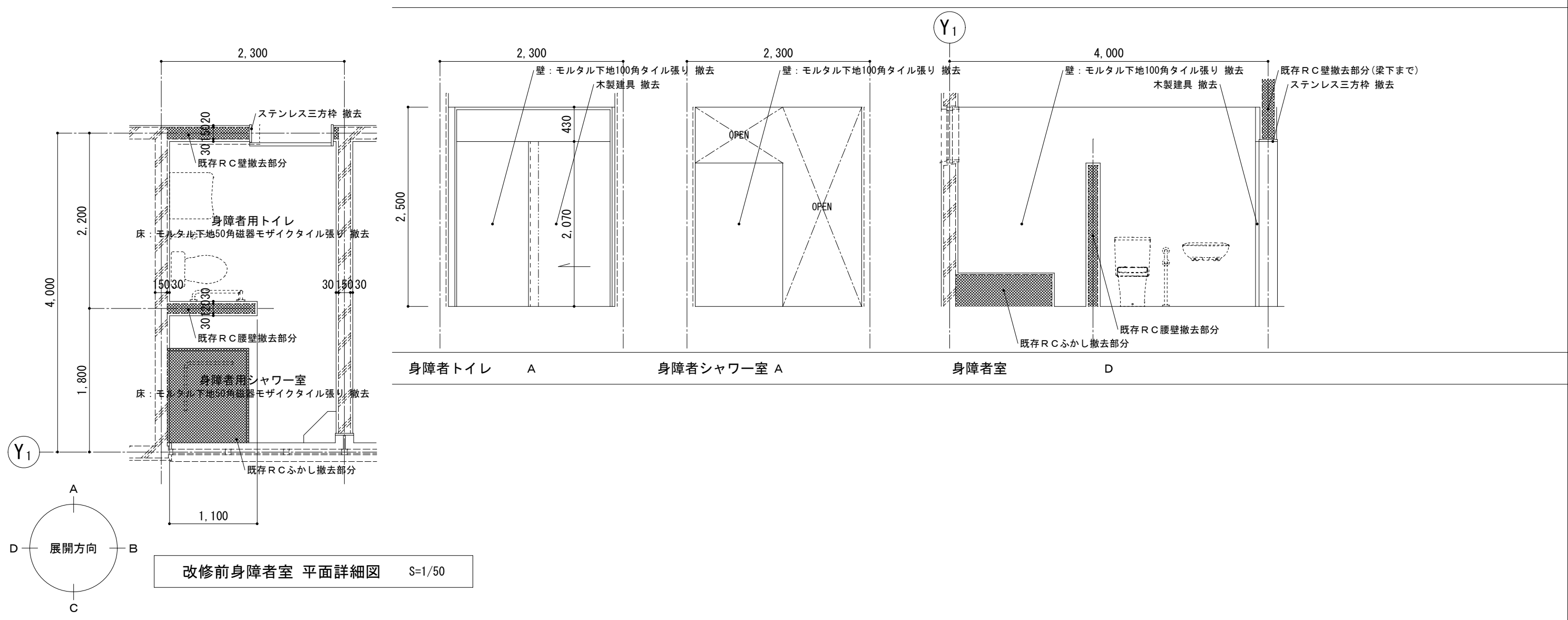
B

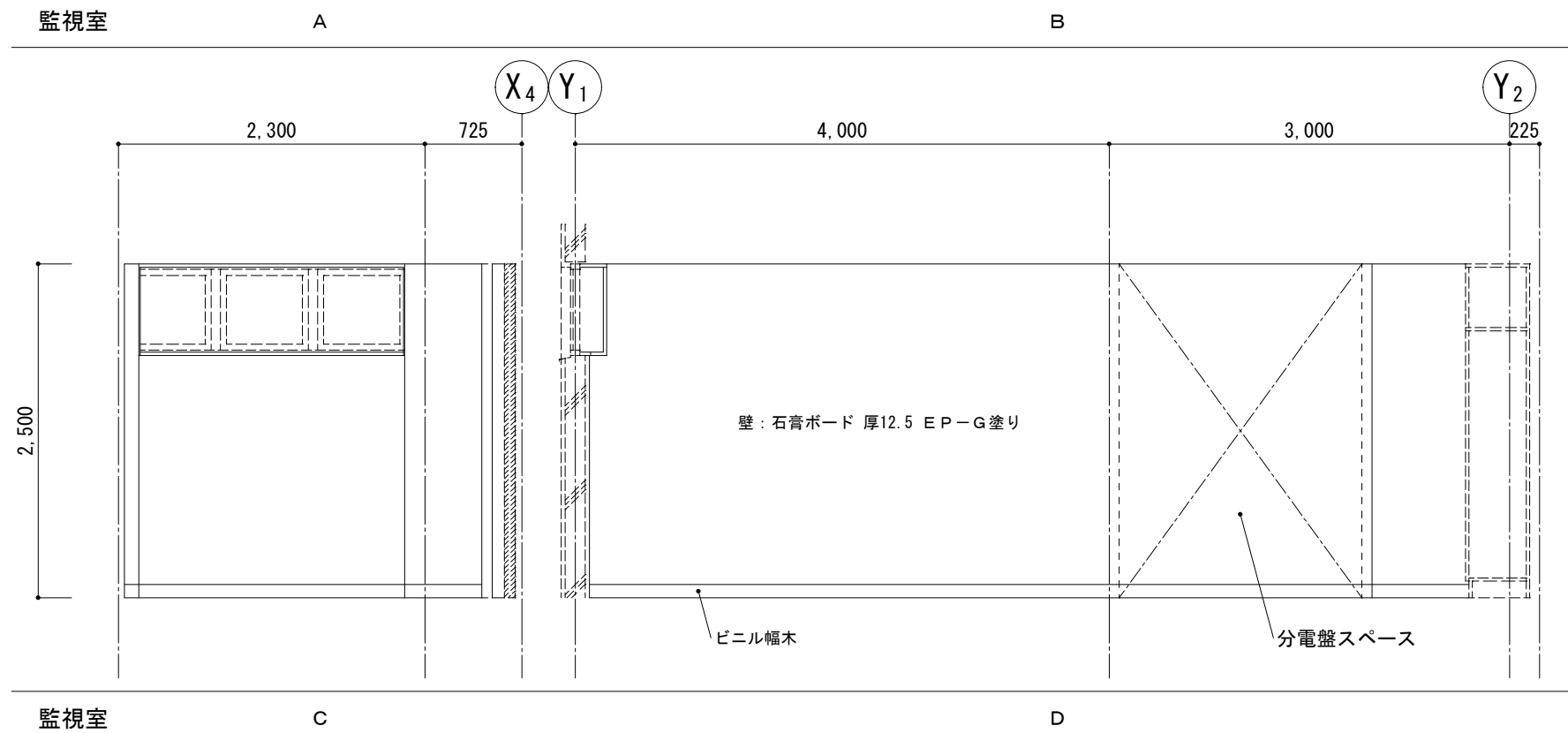
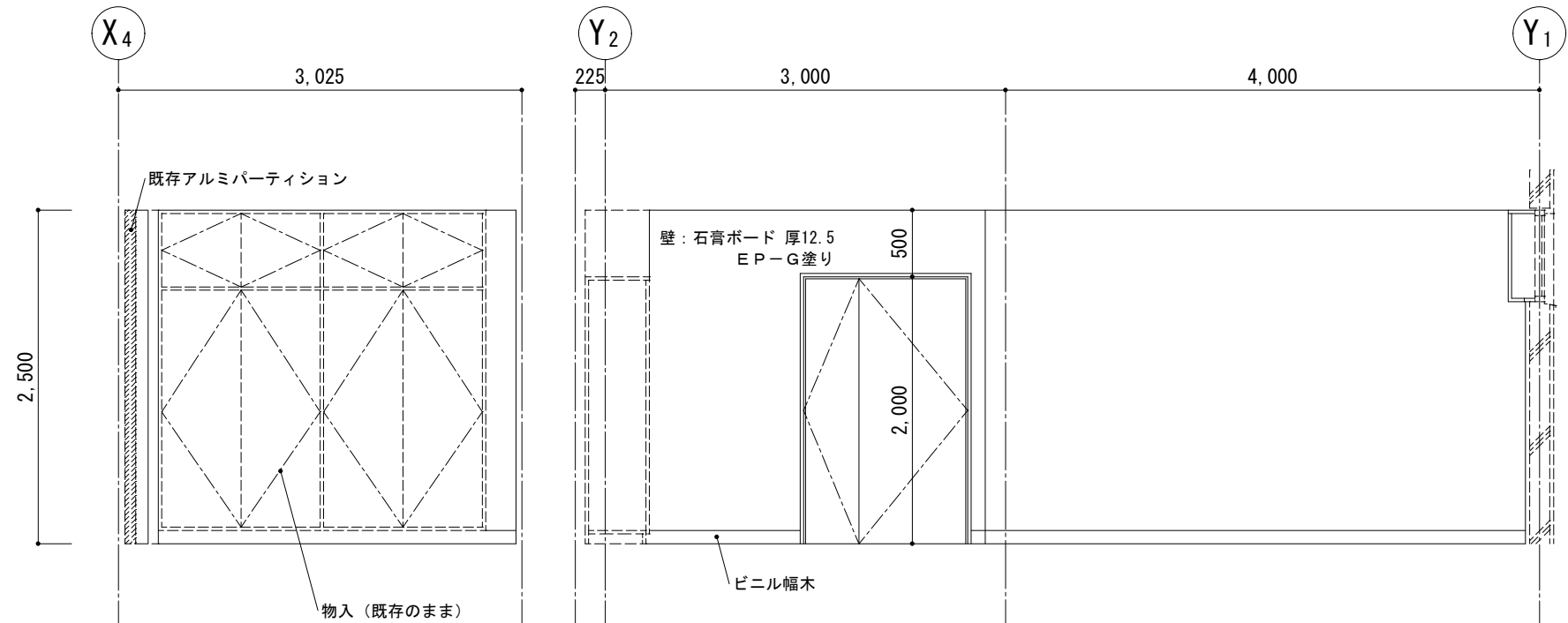
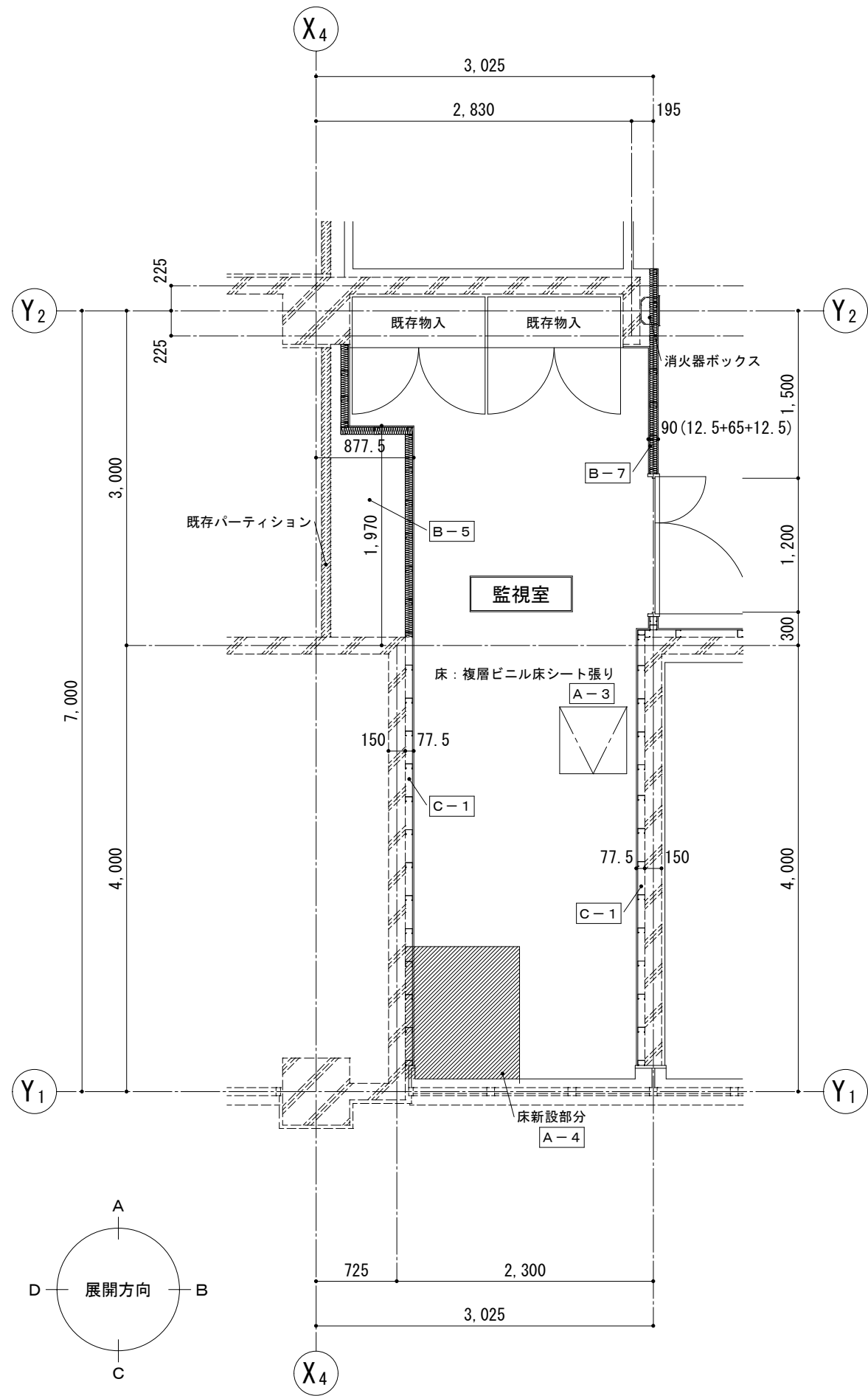
C



多目的トイレ

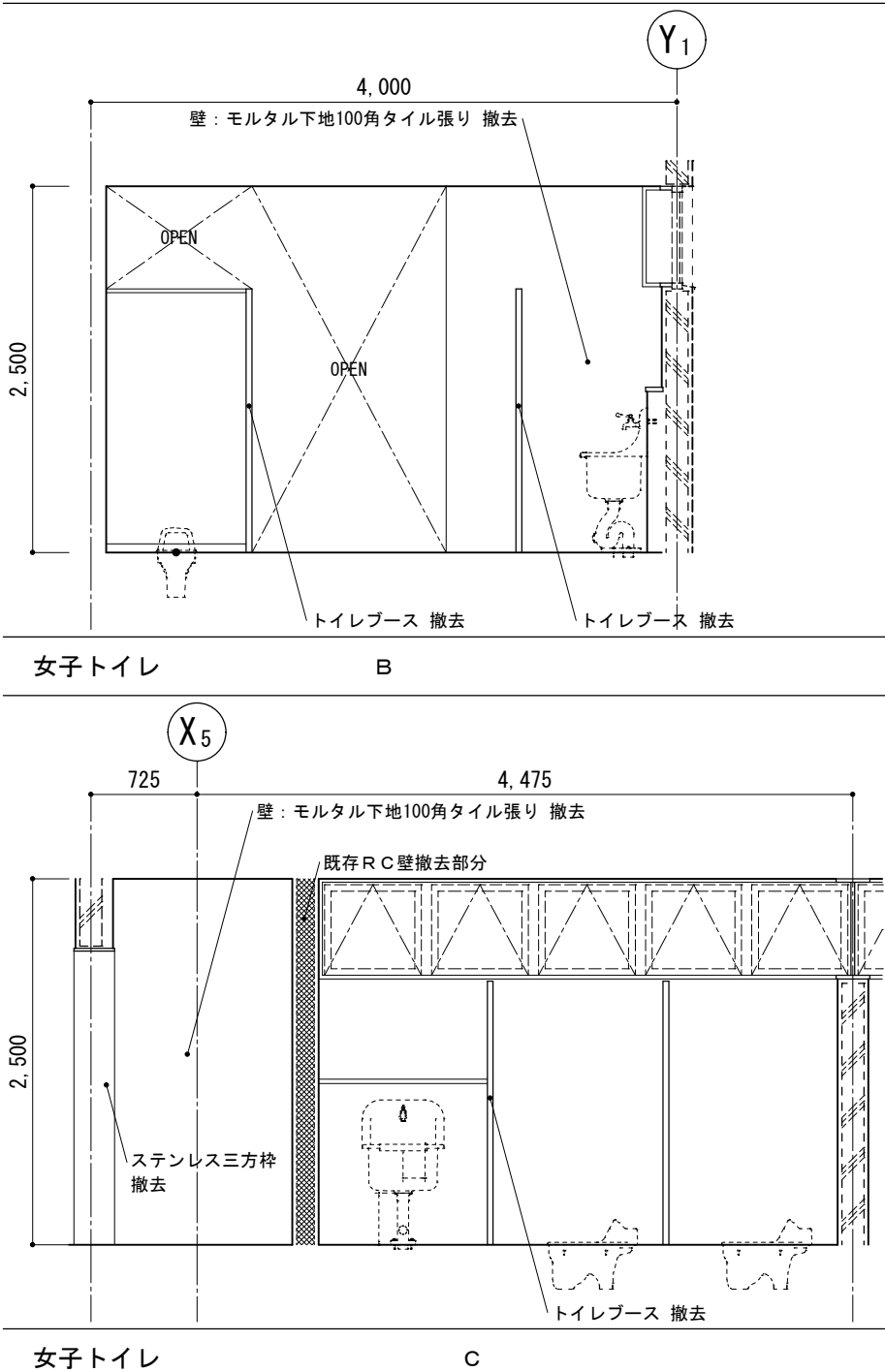
D

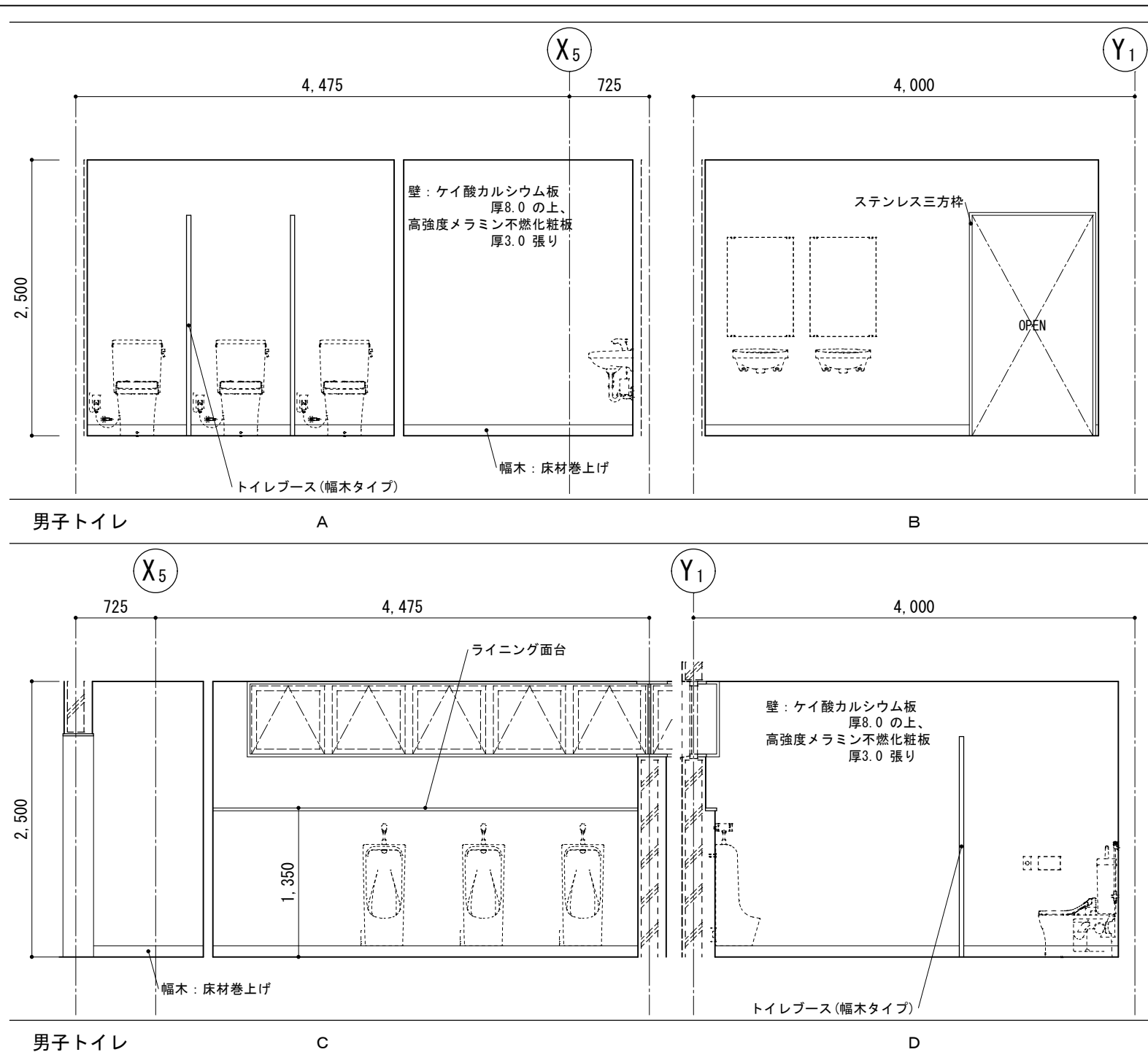
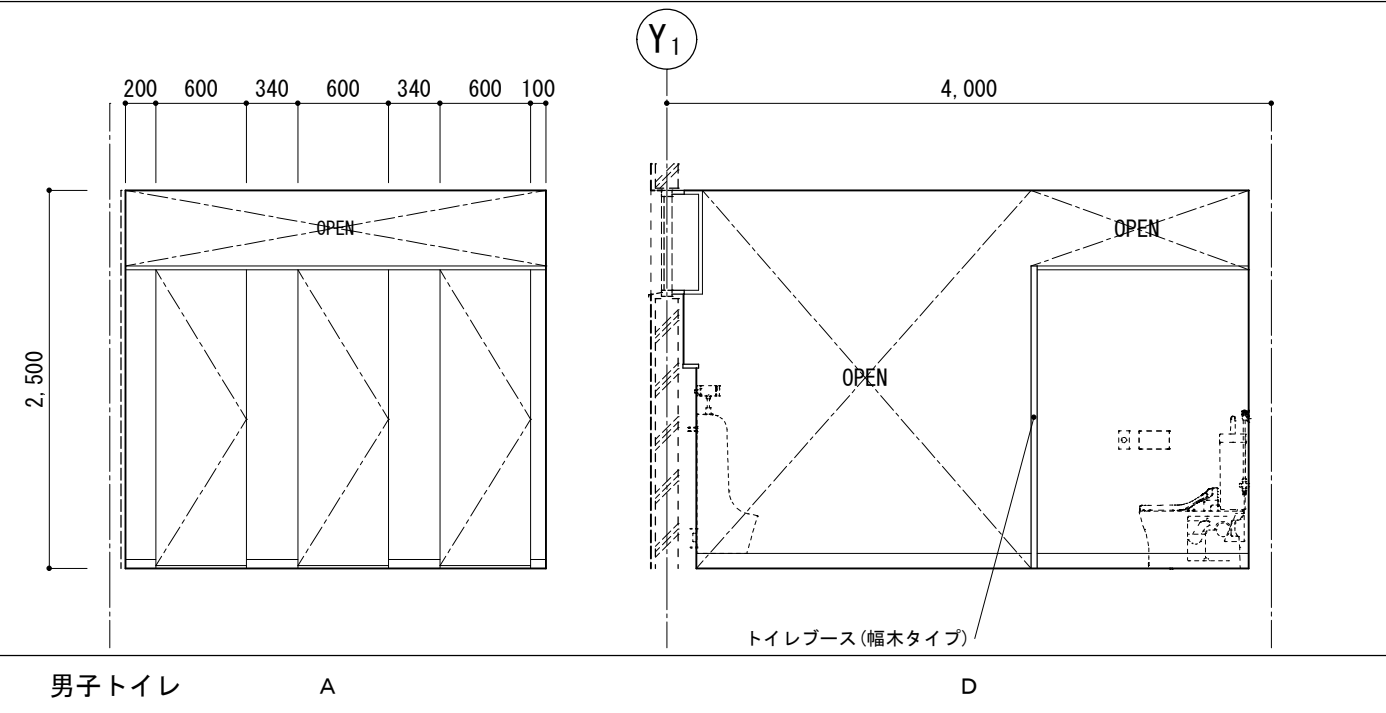
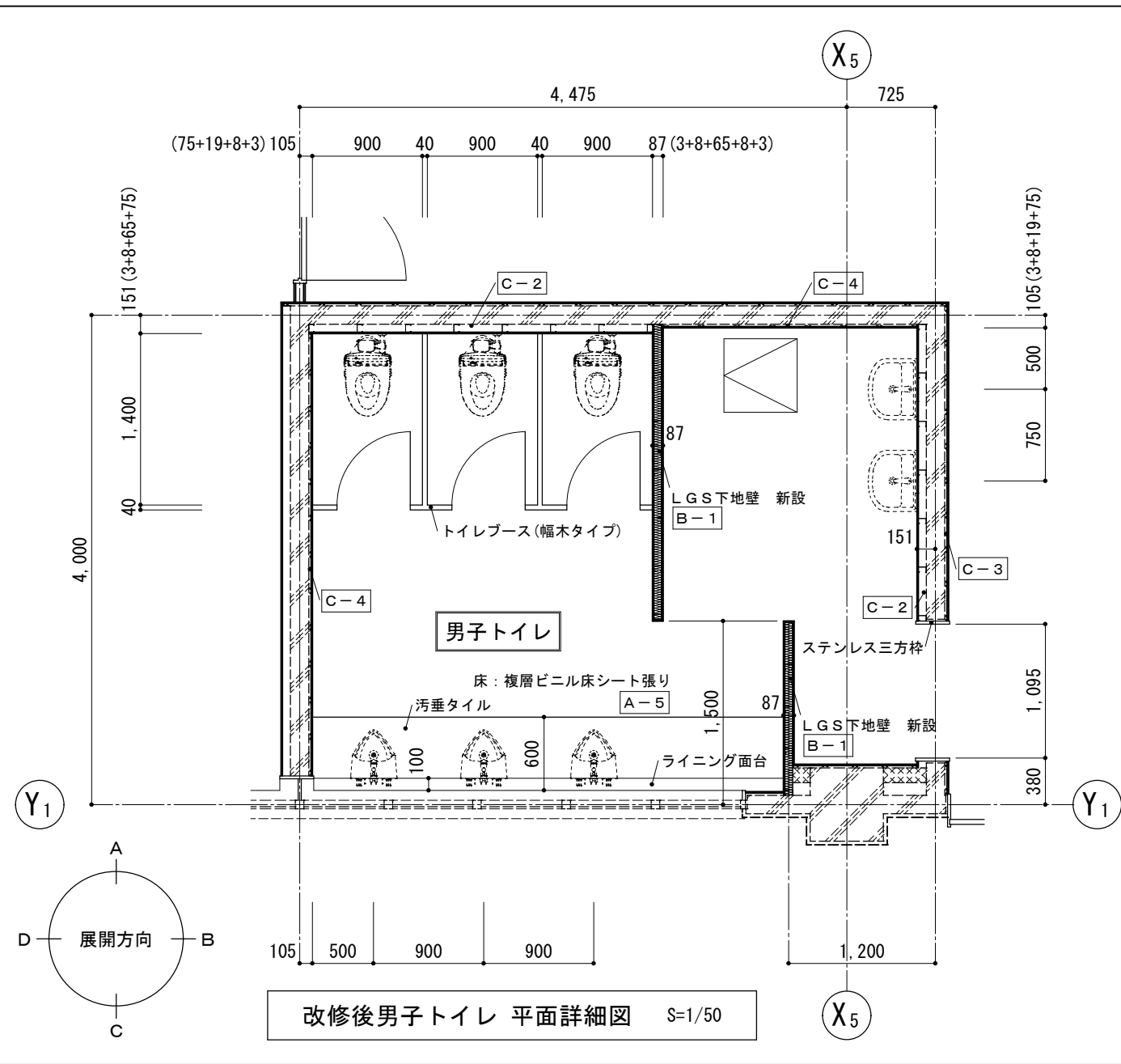


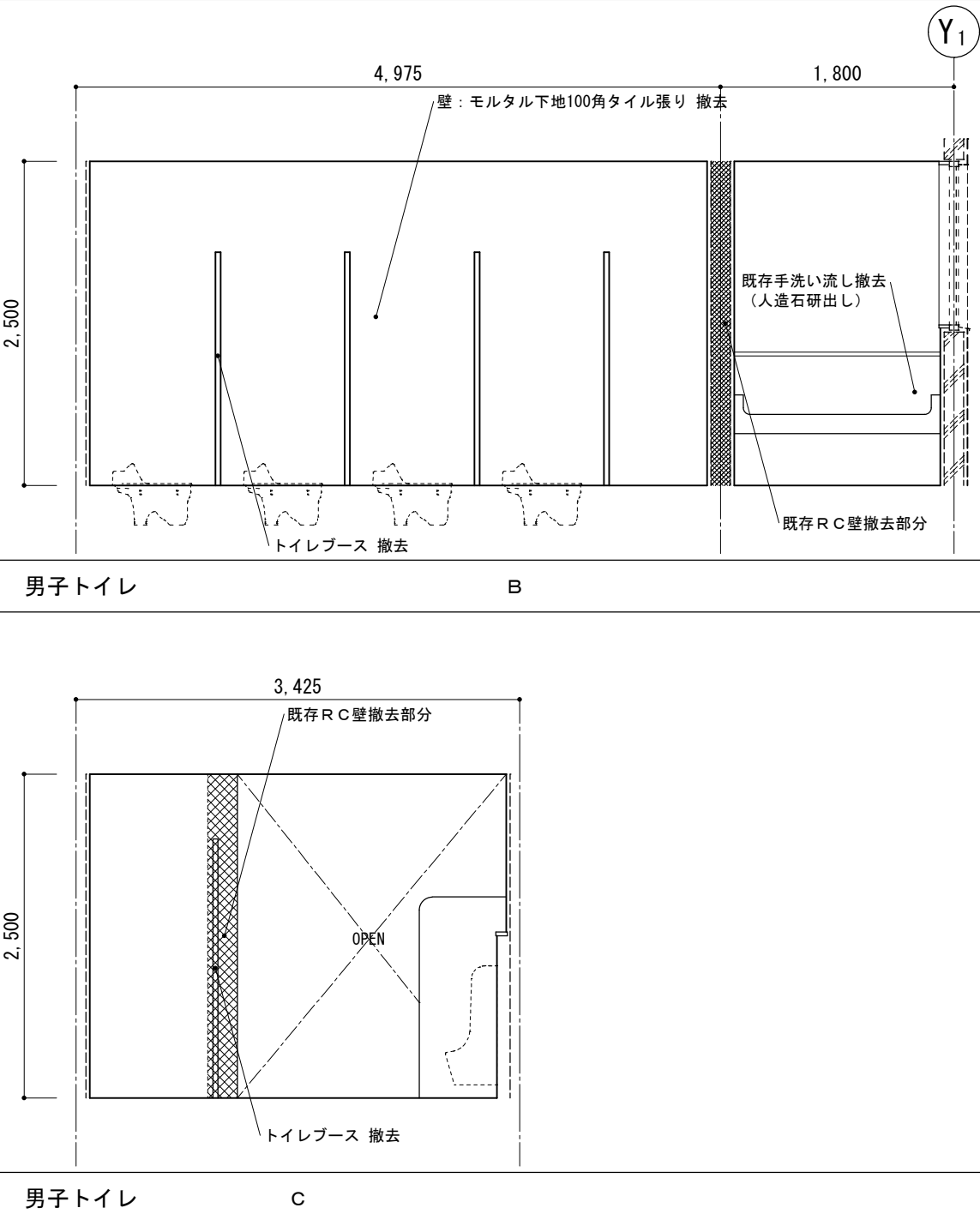


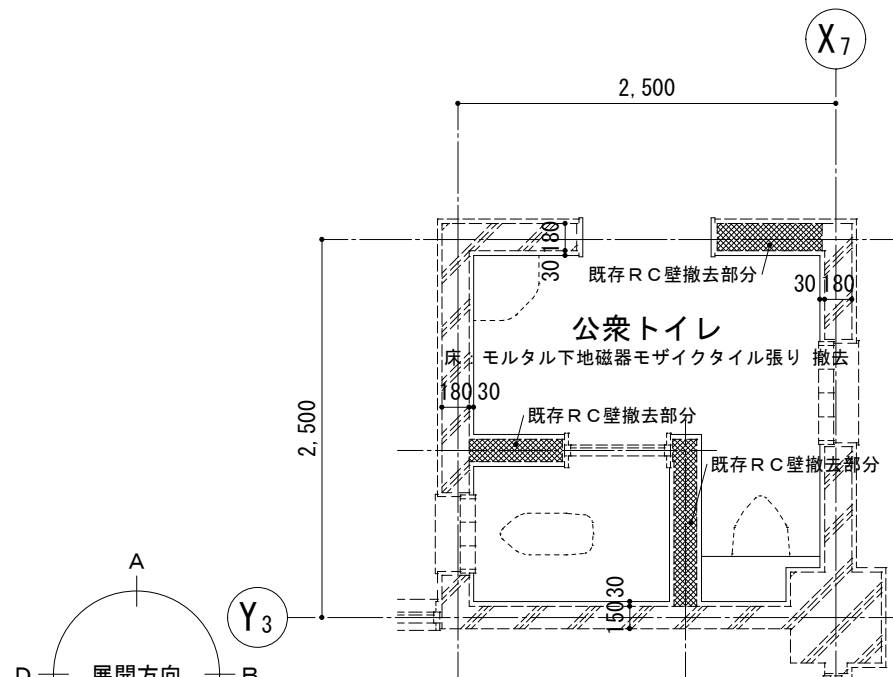
改修後監視室 平面詳細図

S=1/50

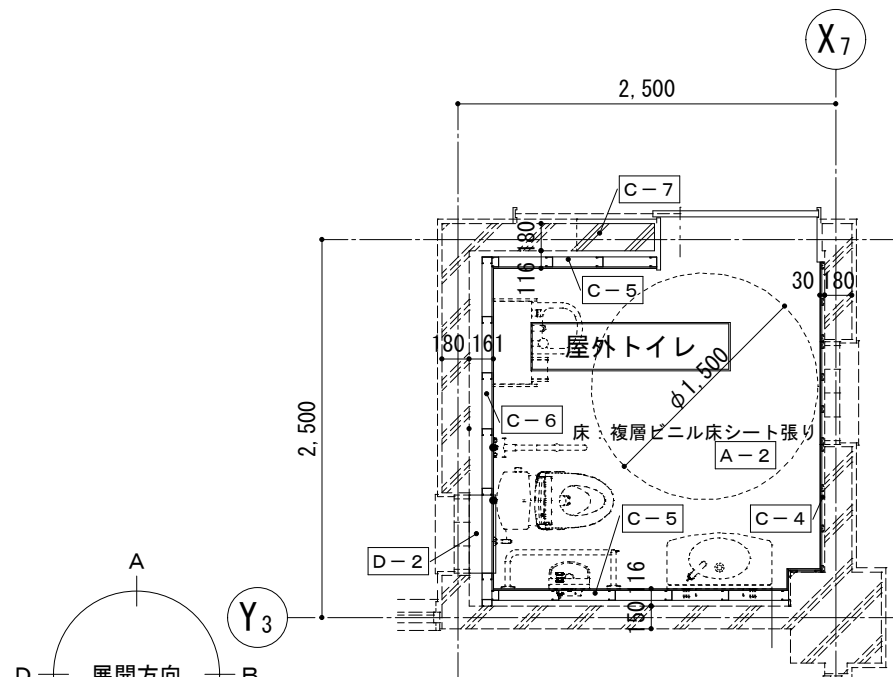
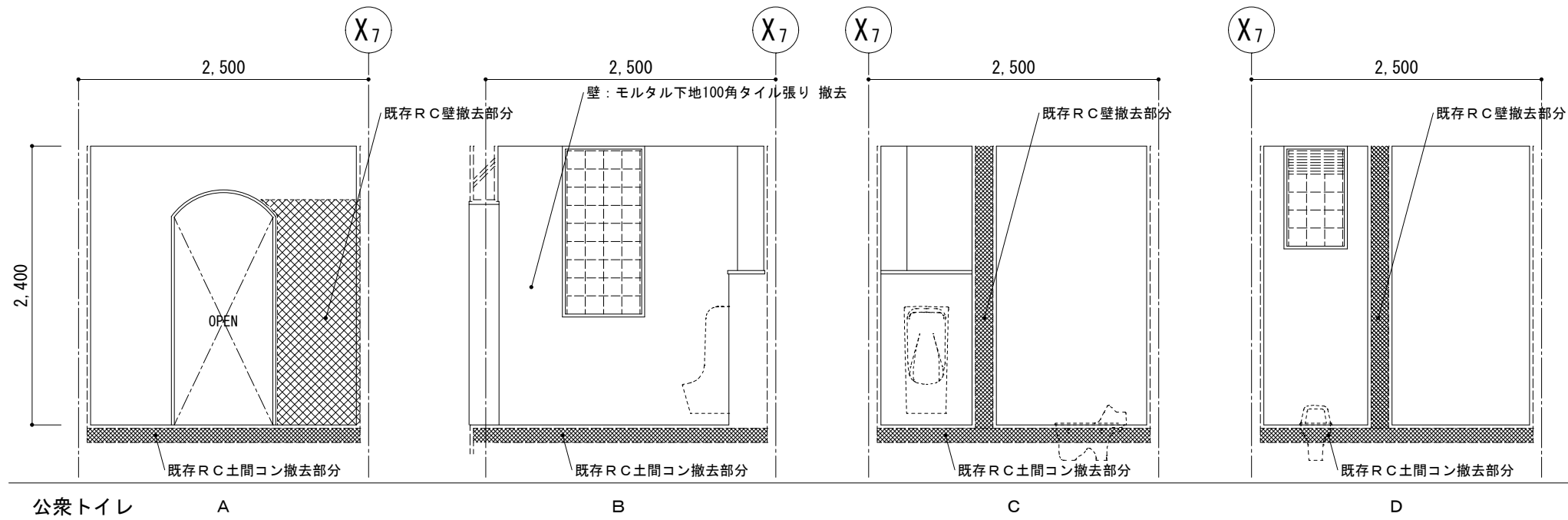




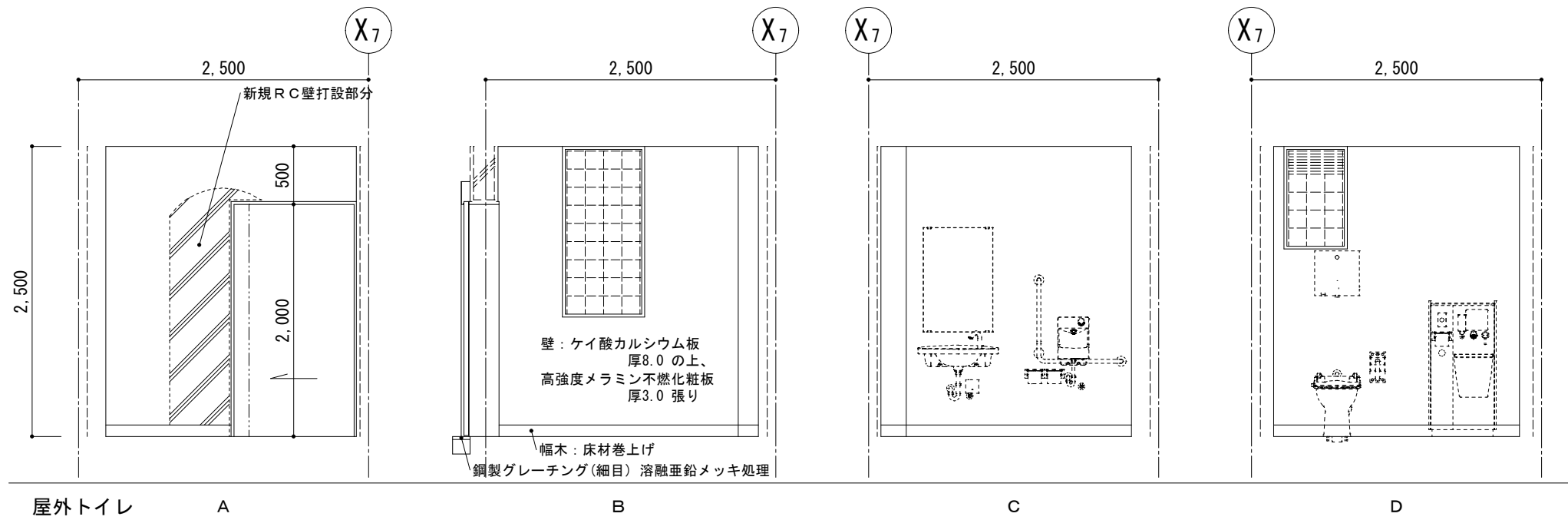


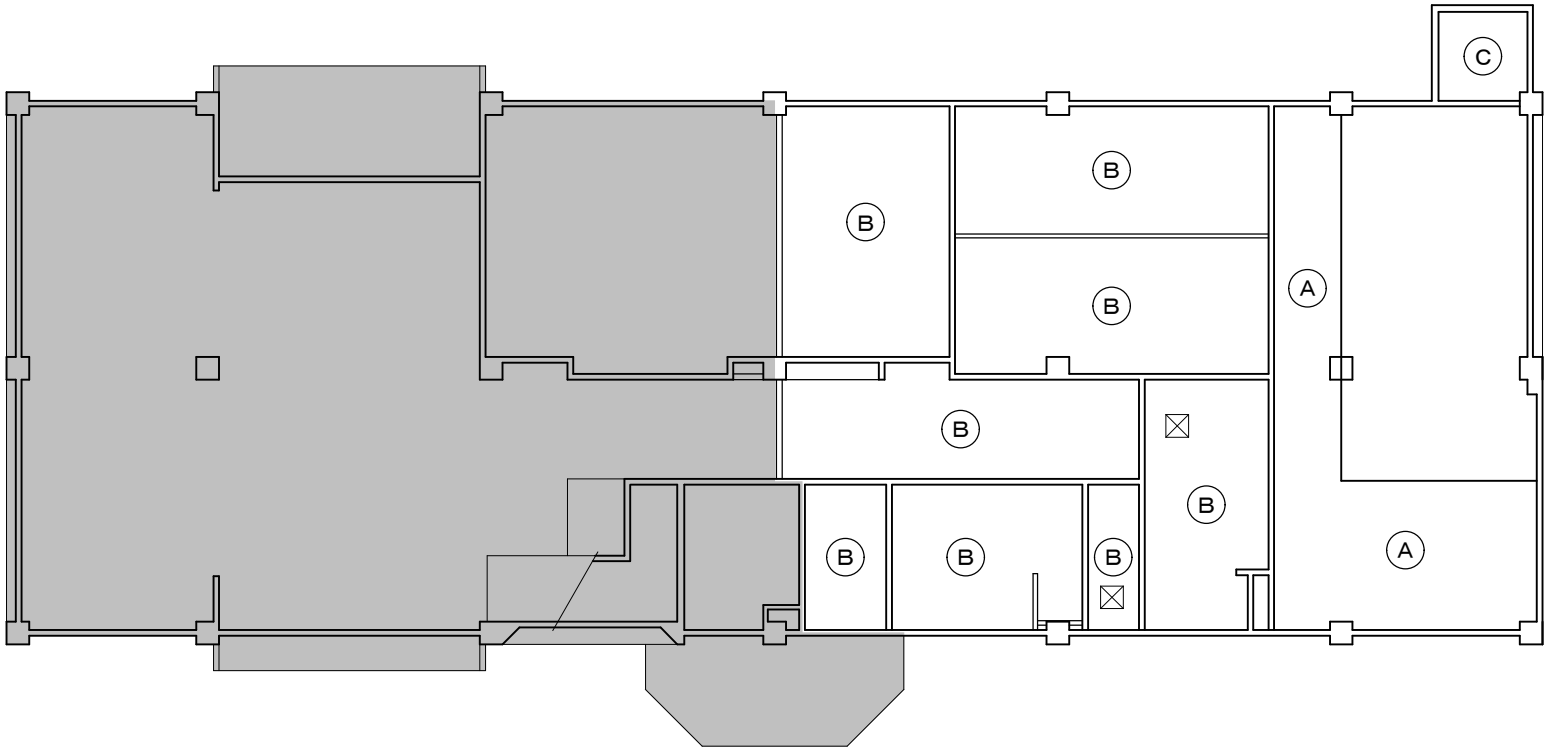


改修前公衆トイレ 平面詳細図 S=1/50



改修後屋外トイレ 平面詳細図 S=1/50

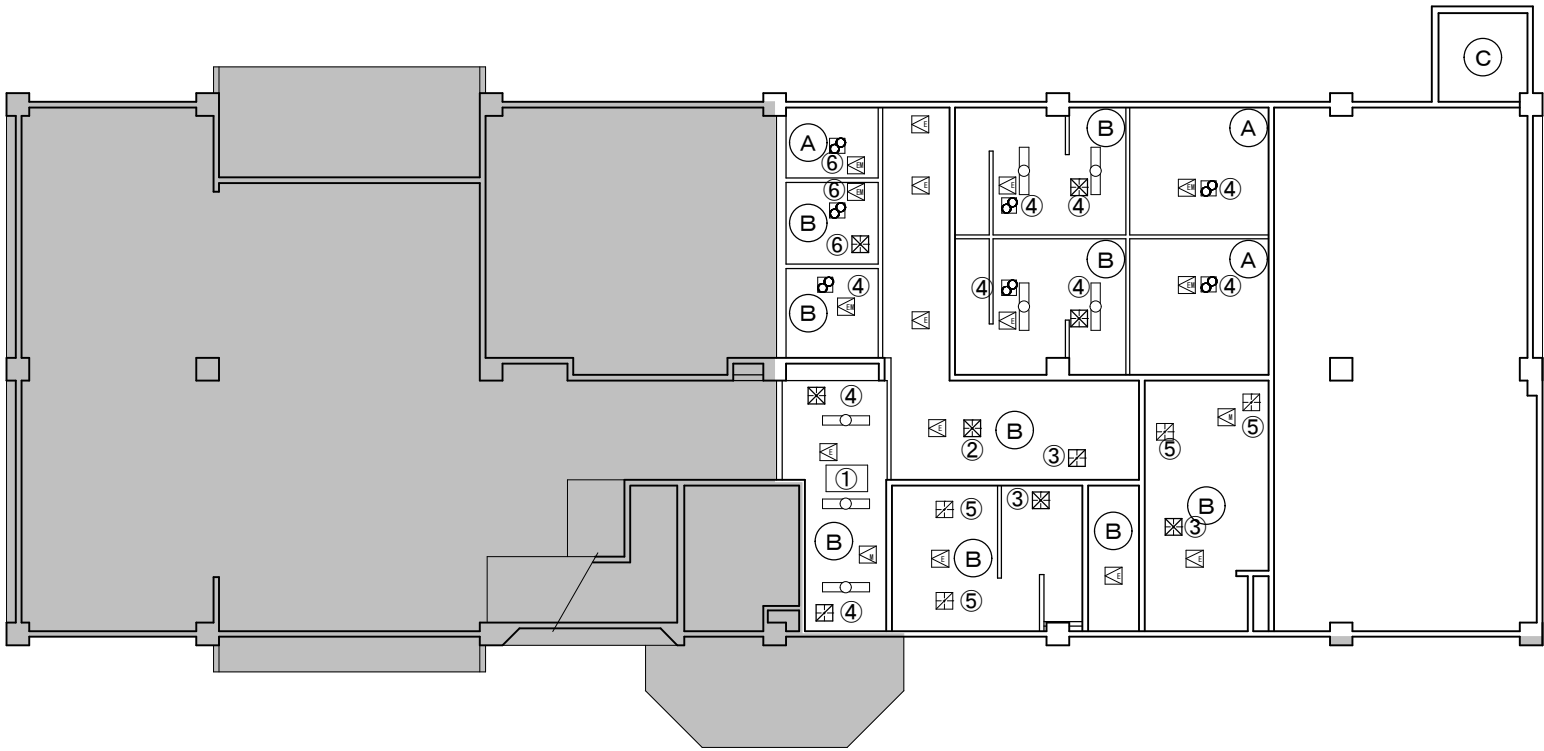




改修前天井伏図

S=1/200

凡例	
Ⓐ	石綿セメントケイカル板 厚6.0 張り ※石綿含有（撤去）
Ⓑ	石綿セメントケイカル板 厚6.0 張り ※石綿含有 G P塗り（撤去）
Ⓒ	合板型枠コンクリート打ち放し補修の上アクリルリシン吹付（撤去）
☒	天井点検口 計2箇所（撤去）



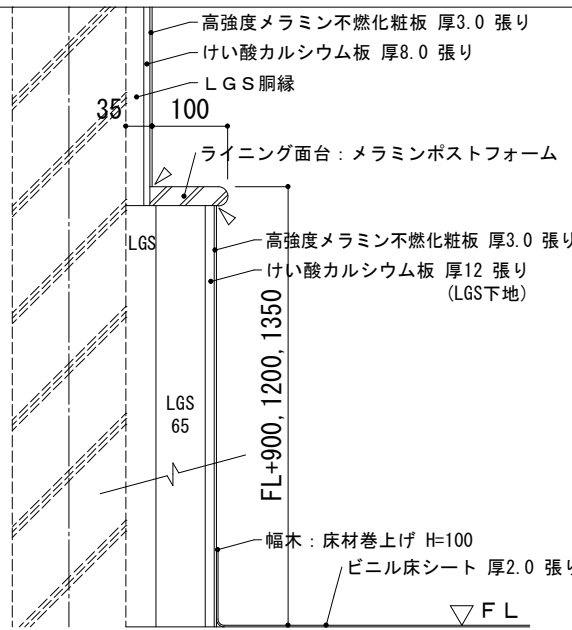
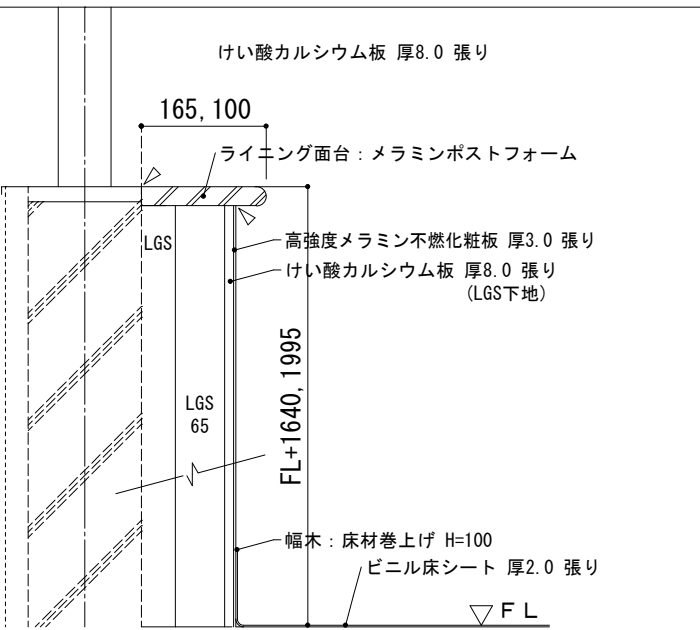
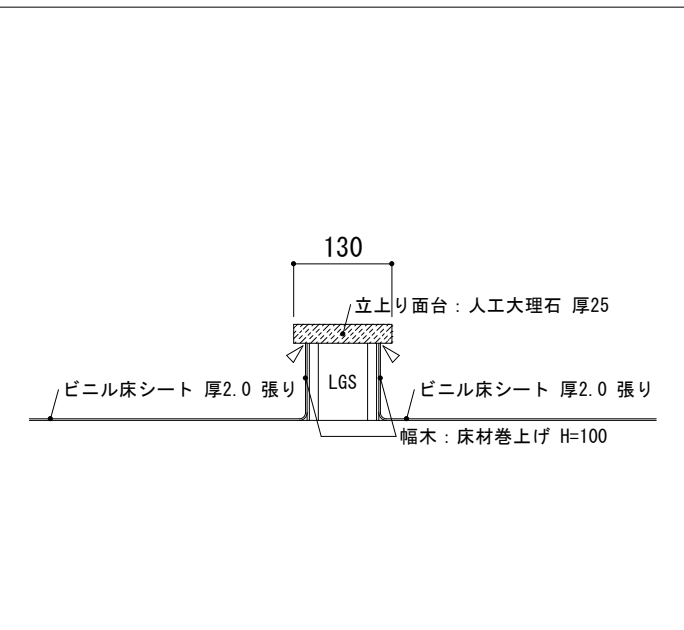
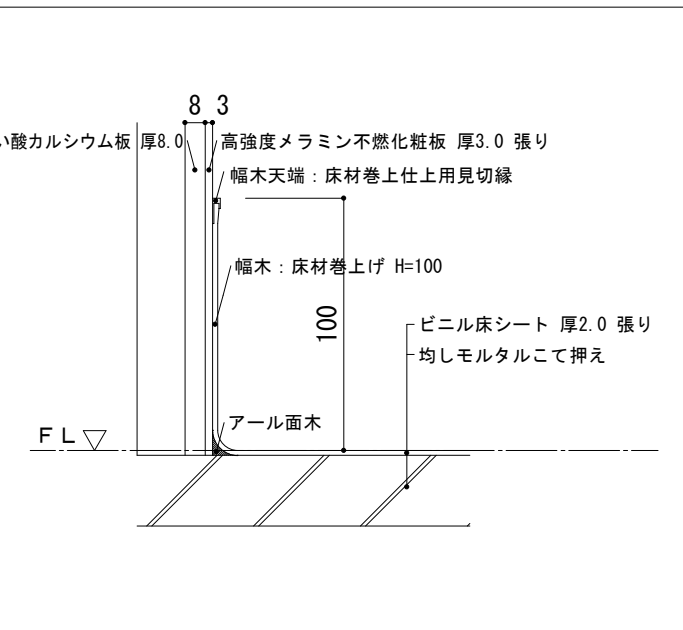
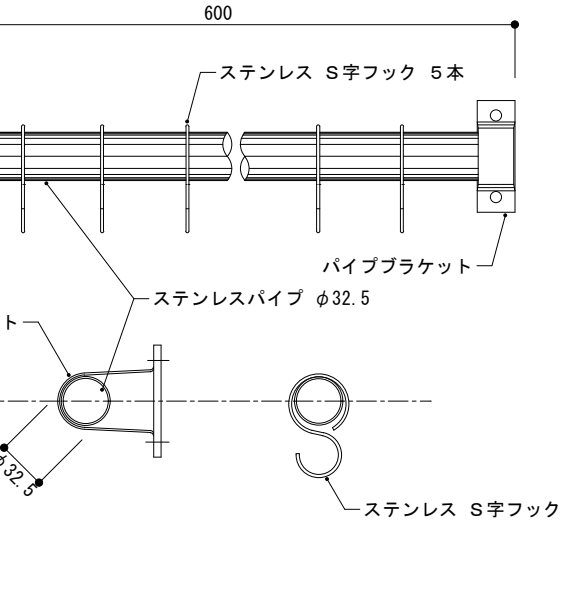
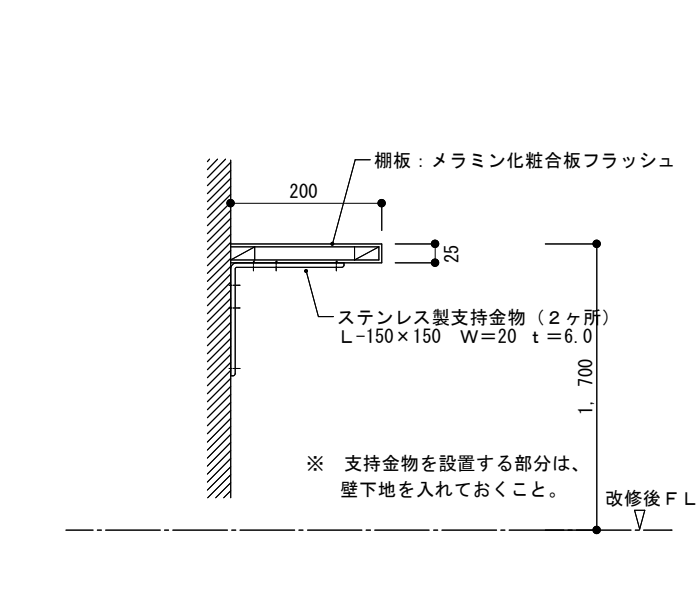
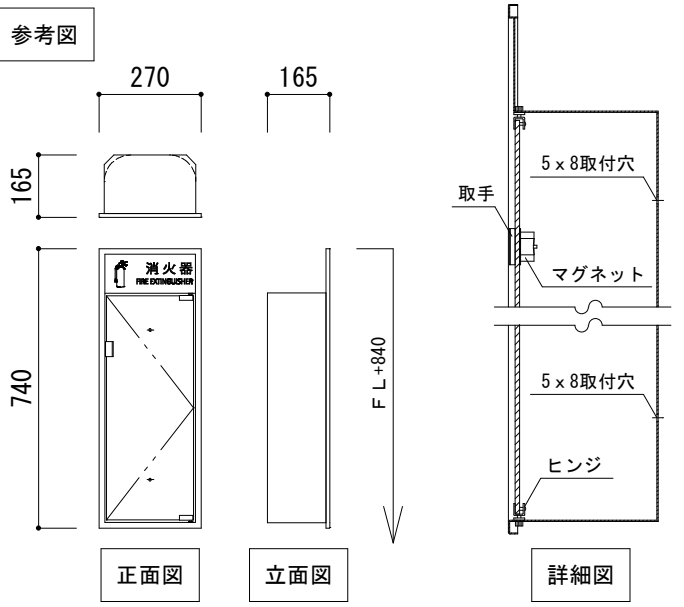
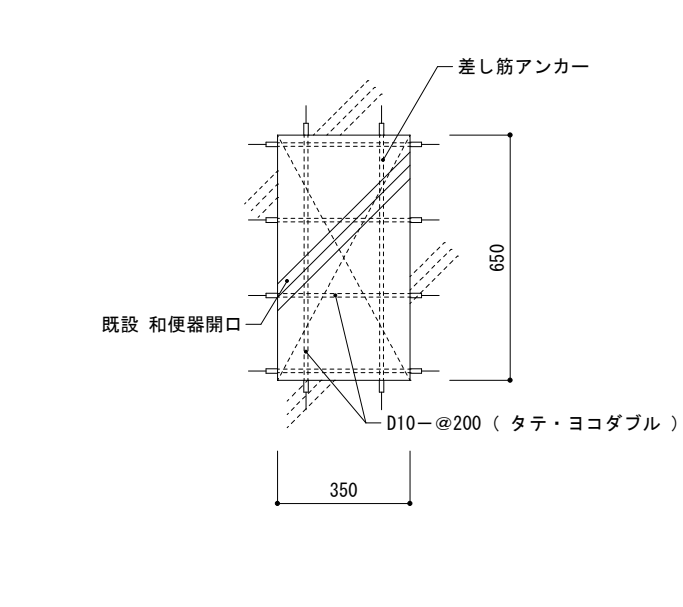
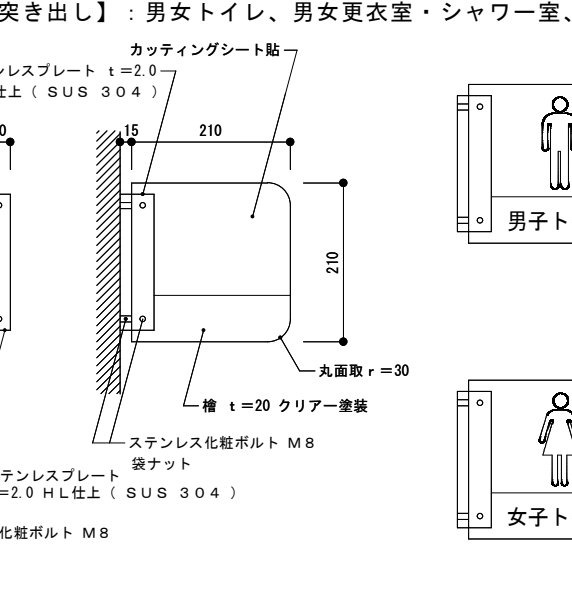
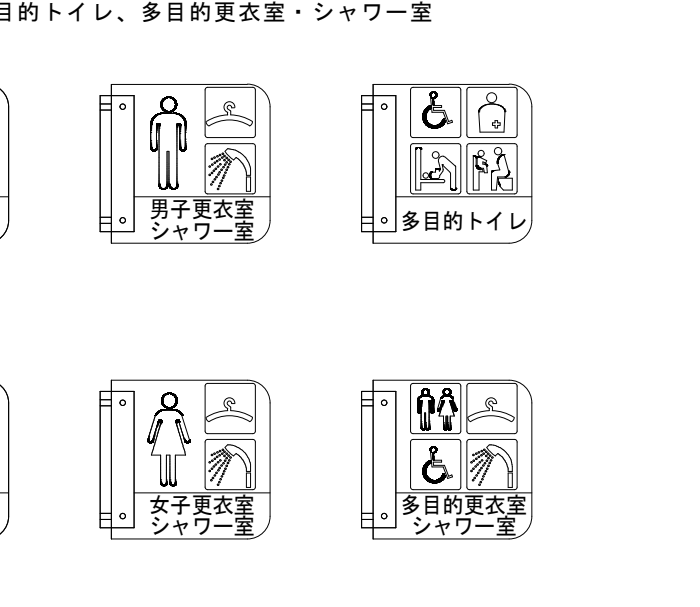
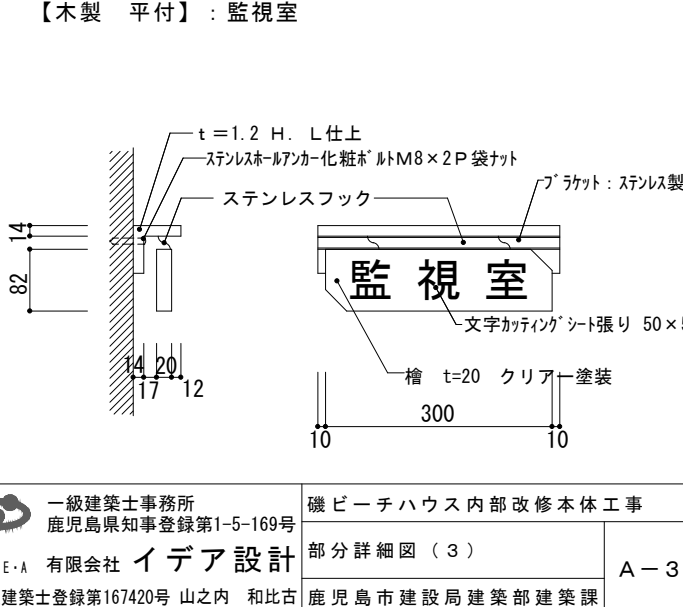
改修後天井伏図

S=1/200

凡例	
Ⓐ	不燃バスパネル張り
Ⓑ	F K 厚6.0 張り E P-G塗り
Ⓒ	合板型枠コンクリート打ち放し補修の上アクリル系軒天用仕上塗材ローラー塗り
①	天井開口 1100×700×1か所 （開口補強共）
②	天井開口 400×400×1か所 （開口補強共）
③	天井開口 350×350×3か所 （開口補強共）
④	天井開口 300×300×9か所 （開口補強共）
⑤	天井開口 250×250×4か所
⑥	天井開口 200×200×3か所
☒	天井点検口 450×450× 17か所（開口補強共）
□	埋込型照明器具 天井開口補強 220×1,235 7か所

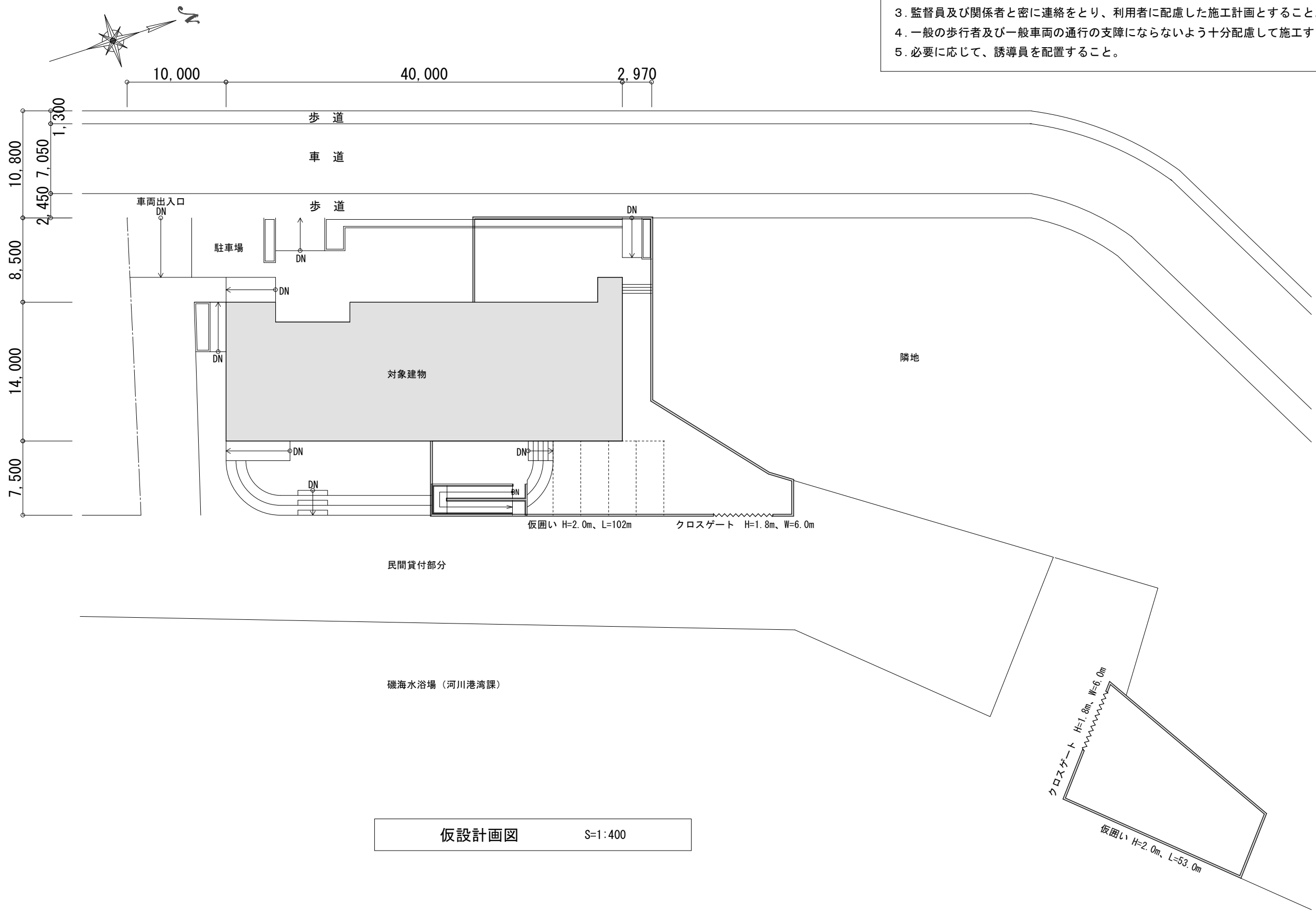
A-1 床改修（土間コンクリート新設）		S=1/20	
【改修前】		【改修後】	
A-2 床改修（土間コンクリート新設）		S=1/20	
【改修前】		【改修後】	
A-3 床改修（土間コンクリート既存のまま）		S=1/20	
【改修前】		【改修後】	
A-4 床改修（コンクリートスラブ新設）		S=1/10	
【改修前】		【改修後】	
A-5 床改修（コンクリートスラブ既存のまま）		S=1/10	
【改修前】		【改修後】	
B-1 LGS下地 間仕切壁		S=1/10	
※上階スラブ下まで達すること		※上階スラブ下まで達すること	
B-2 LGS下地 間仕切壁		S=1/10	
※上階スラブ下まで達すること		※上階スラブ下まで達すること	
B-3 LGS下地 間仕切壁（男女シャワー室間）		S=1/10	
※上階スラブ下まで達すること		※上階スラブ下まで達すること	
B-4 LGS下地 間仕切壁（男女シャワー室間）		S=1/10	
※上階スラブ下まで達すること		※上階スラブ下まで達すること	
B-5 LGS下地 間仕切壁		S=1/10	
※上階スラブ下まで達すること		※上階スラブ下まで達すること	
B-6 LGS下地 間仕切壁		S=1/10	
※上階スラブ下まで達すること		※上階スラブ下まで達すること	
B-7 LGS下地 間仕切壁		S=1/10	
※上階スラブ下まで達すること		※上階スラブ下まで達すること	
B-8 LGS下地 間仕切壁		S=1/10	
※上階スラブ下まで達すること		※上階スラブ下まで達すること	
B-9 LGS下地 間仕切壁		S=1/10	
※上階スラブ下まで達すること		※上階スラブ下まで達すること	

<div>B－4　L G S下地　間仕切壁</div> <div>S=1/10</div> <div><p>※上階スラブ下まで達すること</p></div>	<div>B－5　L G S下地　間仕切壁</div> <div>S=1/10</div> <div><p>※上階スラブ下まで達すること</p></div>	<div>B－6　L G S下地　間仕切壁</div> <div>S=1/10</div> <div><p>※上階スラブ下まで達すること</p></div>	<div>B－7　L G S下地　間仕切壁</div> <div>S=1/10</div> <div><p>※上階スラブ下まで達すること</p></div>
<div>C－1　コンクリート下地　壁詳細（LGS65+12.5）</div> <div>S=1/10</div> <div></div>	<div>C－2　コンクリート下地　壁詳細（LGS65+8+3）</div> <div>S=1/10</div> <div></div>	<div>C－3　コンクリート下地　壁詳細（LGS胴縁+12.5）</div> <div>S=1/10</div> <div></div>	<div>C－4　コンクリート下地　壁詳細（LGS胴縁+8+3）</div> <div>S=1/10</div> <div></div>
<div>C－5　コンクリート下地　壁詳細（40+LGS65+8+3）</div> <div>S=1/10</div> <div></div>	<div>C－6　コンクリート下地　壁詳細（85+LGS65+8+3）</div> <div>S=1/10</div> <div></div>	<div>C－7　コンクリート壁　新設</div> <div>S=1/10</div> <div></div>	

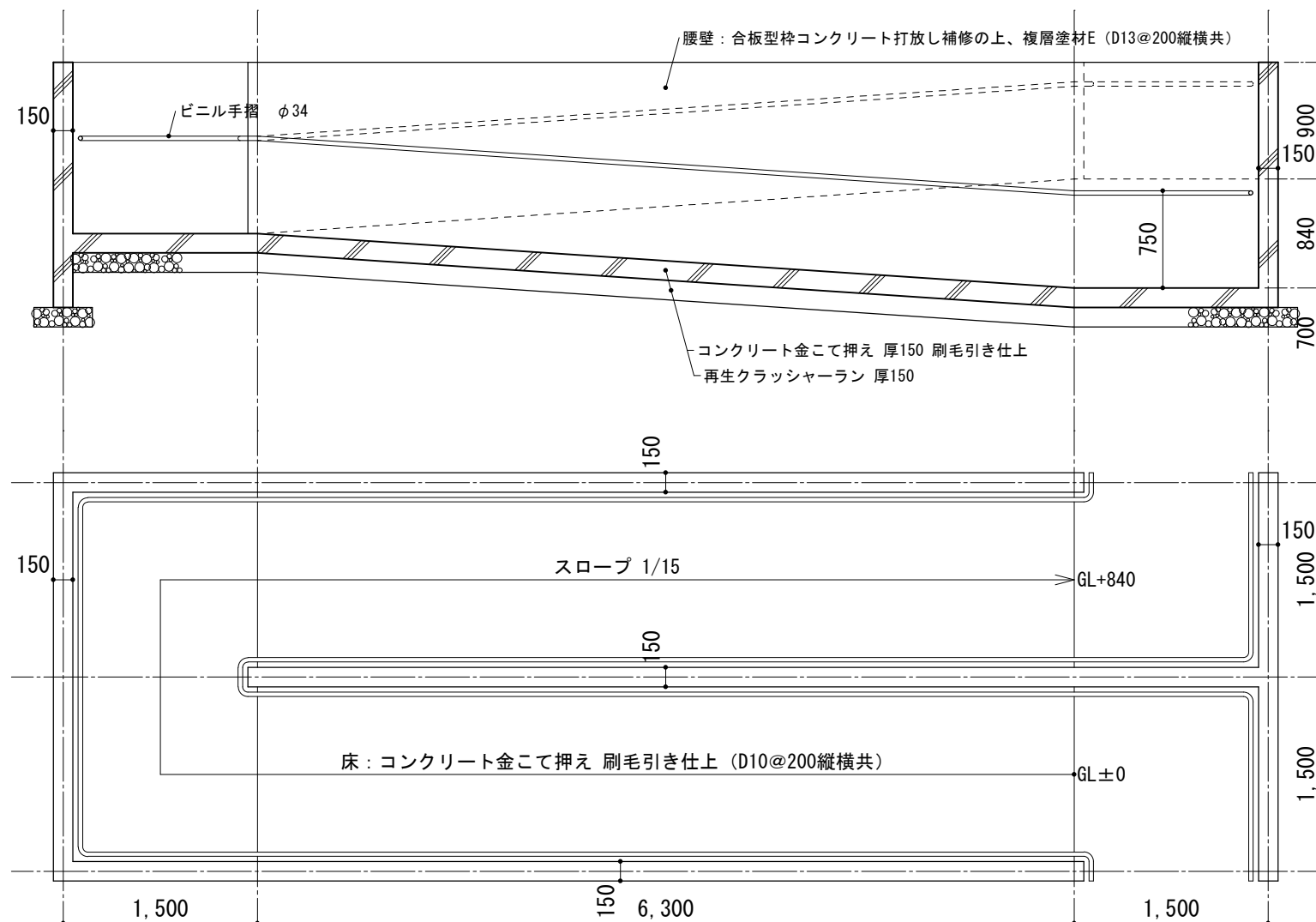
<div>D-1 面台詳細 ライニングS=1/10</div> 	<div>D-2 面台詳細 ライニング (窓下) S=1/10</div> 	<div>D-3 面台詳細 立上りS=1/10</div> 	<div>E-1 幅木詳細S=1/3</div> 
<div>F-1 掃除用具パイプS=1/5</div> 	<div>F-2 掃除用具 棚板S=1/10</div> 	<div>F-3 埋込型消火器ボックスS=1/20</div> 	<div>F-4 既存和便器開口部 補修要領図S=1/20</div> 
<div>F-5 ピクトサイン詳細S=1/10</div> <div>【木製 突き出し】: 男女トイレ、男女更衣室・シャワー室、多目的トイレ、多目的更衣室・シャワー室</div>  <div>【アルミ製 平付】: 屋外トイレ</div> 			<div>F-6 室名札詳細S=1/10</div> <div>【木製 平付】: 監視室</div>  <div>一級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-5-169号 I・D・E・A 有限会社 イデア設計 一級建築士登録第167420号 山之内 和比古</div> <div>磯ビーチハウス内部改修本体工事 部分詳細図 (3) 鹿児島市建設局建築部建築課</div> <div>A-3 4</div>

※サインデザイン及び取付位置は、監督員と協議の上決定すること

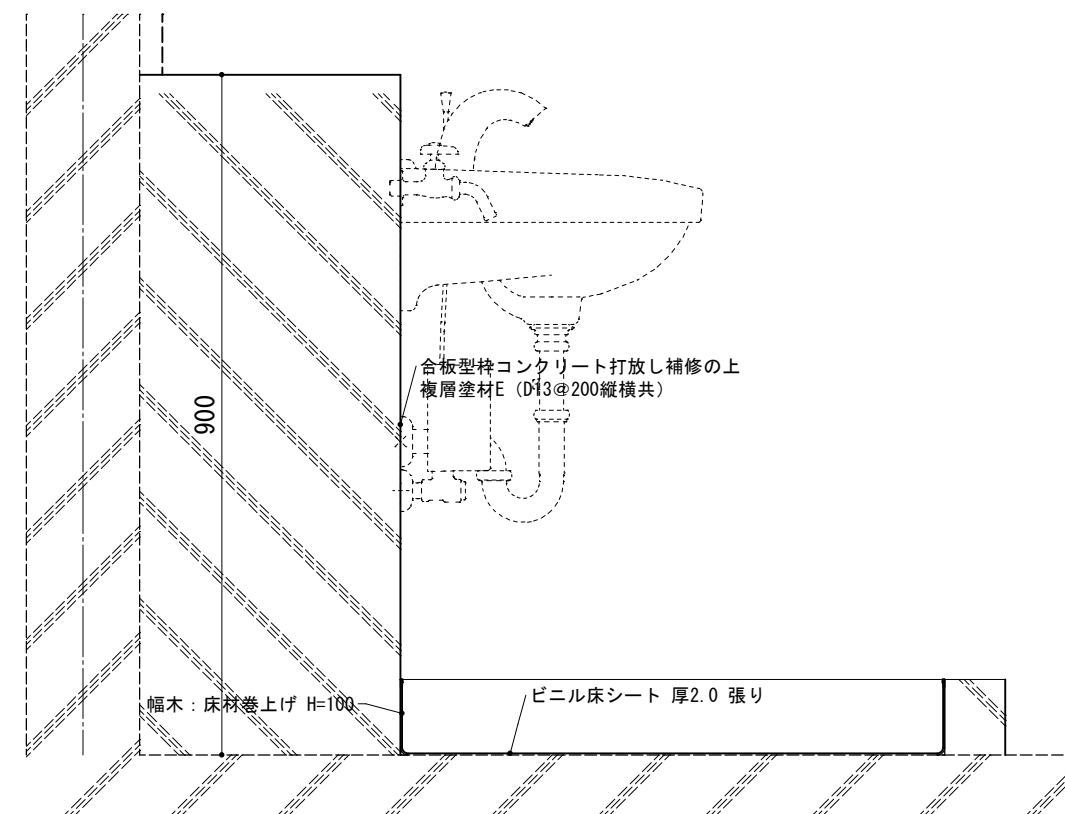
1. 仮設計画図については参考とし監督員及び関係者と十分協議の上、決定すること。
2. 工事期間中は、設置した仮設物の保守点検を行うこと。
3. 監督員及び関係者と密に連絡をとり、利用者に配慮した施工計画とすること。
4. 一般の歩行者及び一般車両の通行の支障にならないよう十分配慮して施工すること。
5. 必要に応じて、誘導員を配置すること。



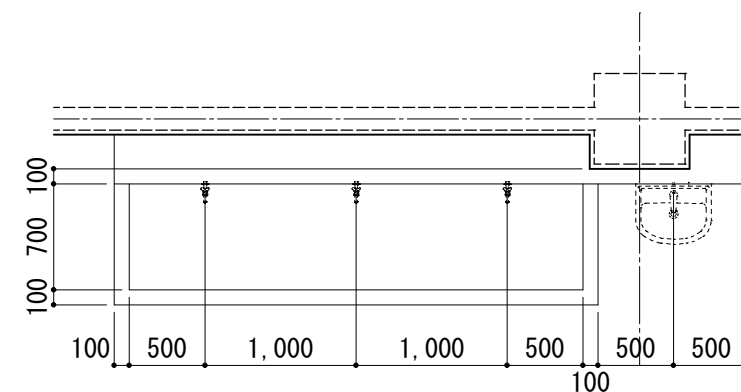
仮設計画図 S=1:400



スロープ詳細図 S=1/50



足洗場断面詳細図 S=1/10



足洗場平面詳細図 S=1/50